

美容医療に関する調査結果 レポート

July 14, 2022

目次

◆ 調査概要	P3
◆ 回答者プロフィール	P4
◆ 調査結果	P9

調査概要

調査目的

日本の美容医療におけるダイバーシティ&インクルージョンの現状を把握すること

調査対象・サンプル数

- 全国の20～69歳の男女、その他:1,000SS ※SC3_1～5いずれかで〇4(受けたことがある)方を50名以上確保

割付	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	99	99	100	100	100	498
女性	99	100	100	99	100	498
その他	2	1	0	1	0	4
合計	200	200	200	200	200	1,000

調査手法

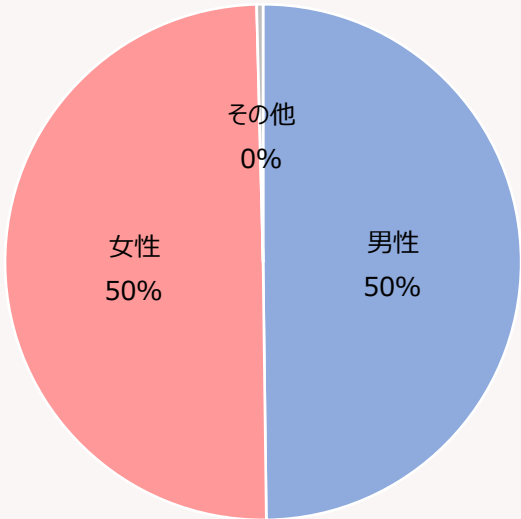
- インターネットリサーチ

調査期間

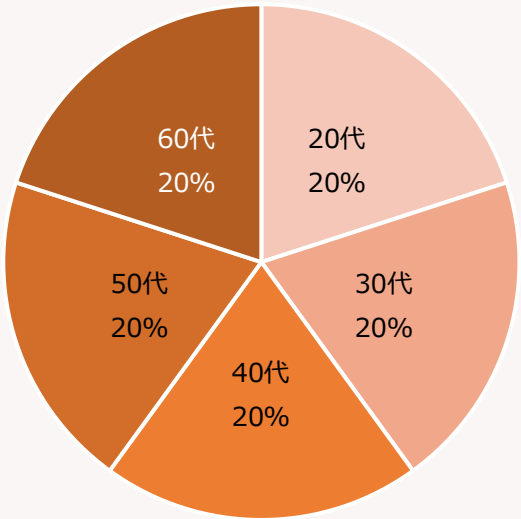
- 2022年5月26日～5月30日

本調査回答者プロフィール n=1,000

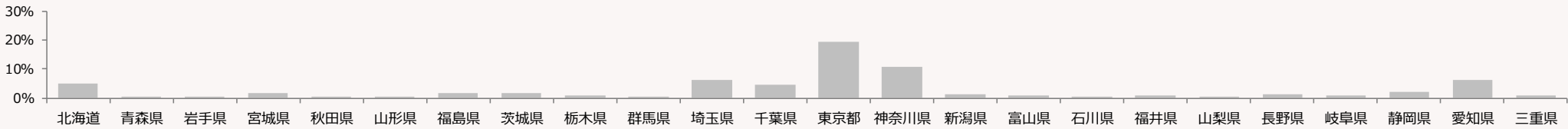
性別



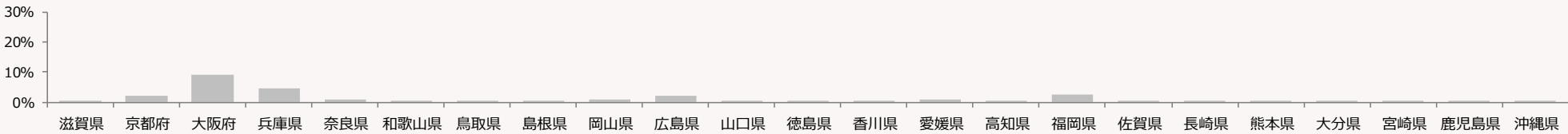
年齢



居住地



全体	(1,000)	5	0	1	2	0	0	2	2	1	1	6	5	19	11	1	1	0	1	0	1	1	2	6	1
----	---------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

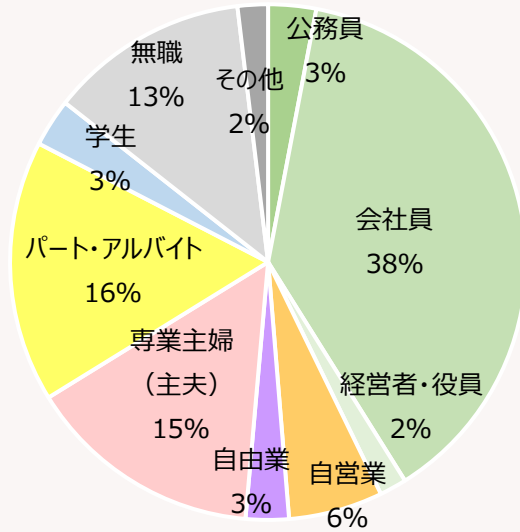


全体	(1,000)	1	2	9	5	1	1	0	0	1	2	0	0	1	1	0	2	1	1	1	1	0	0	1
----	---------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

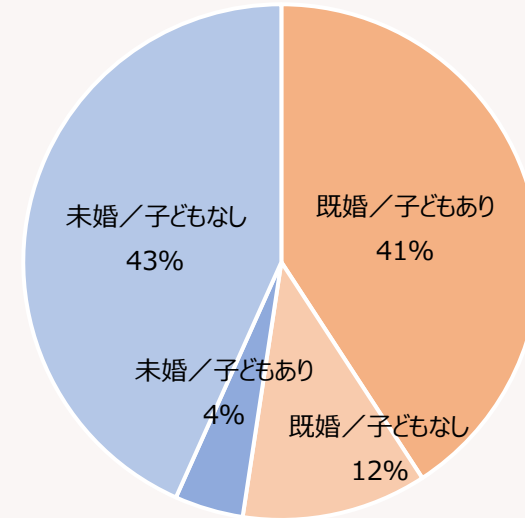
本調査回答者プロフィール n=1,000

5

職業

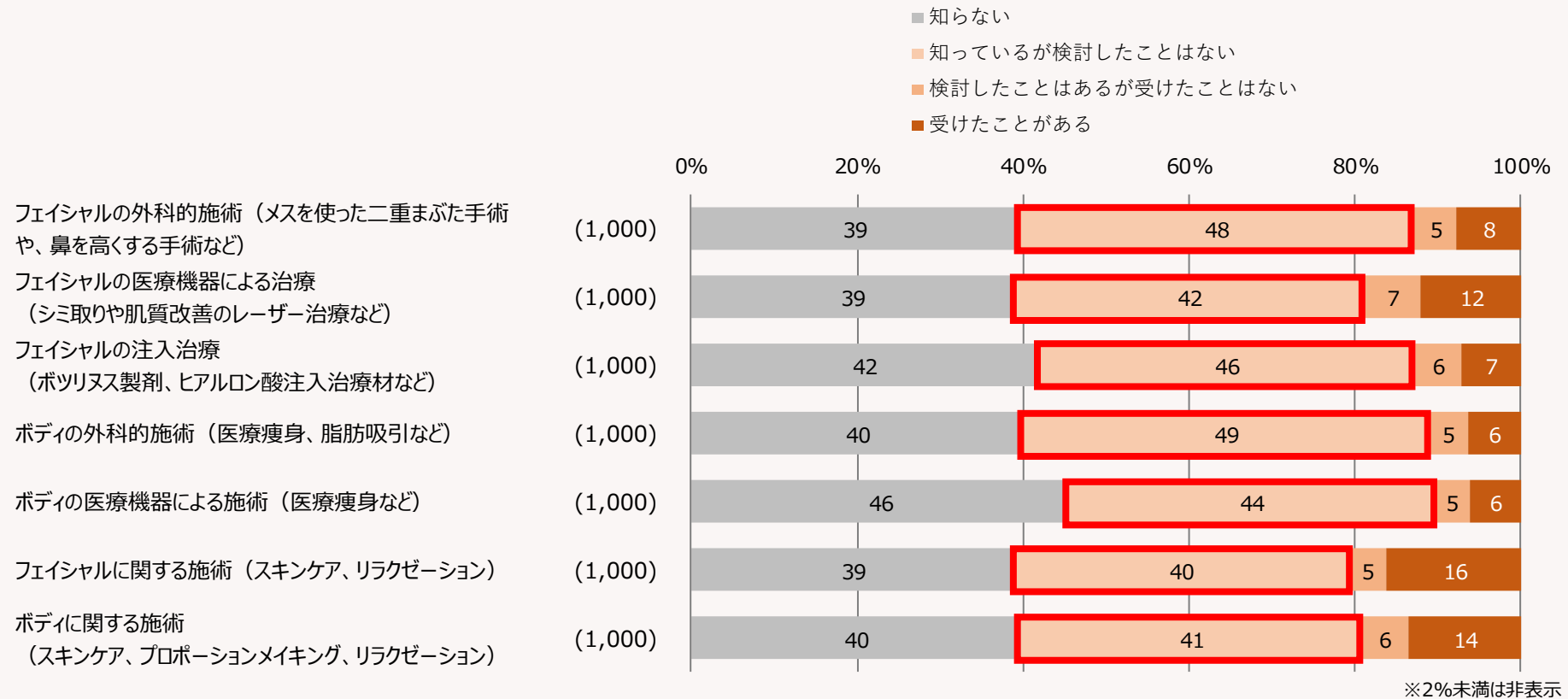


婚姻状況とお子さまの有無



本調査回答者プロフィール n=1,000

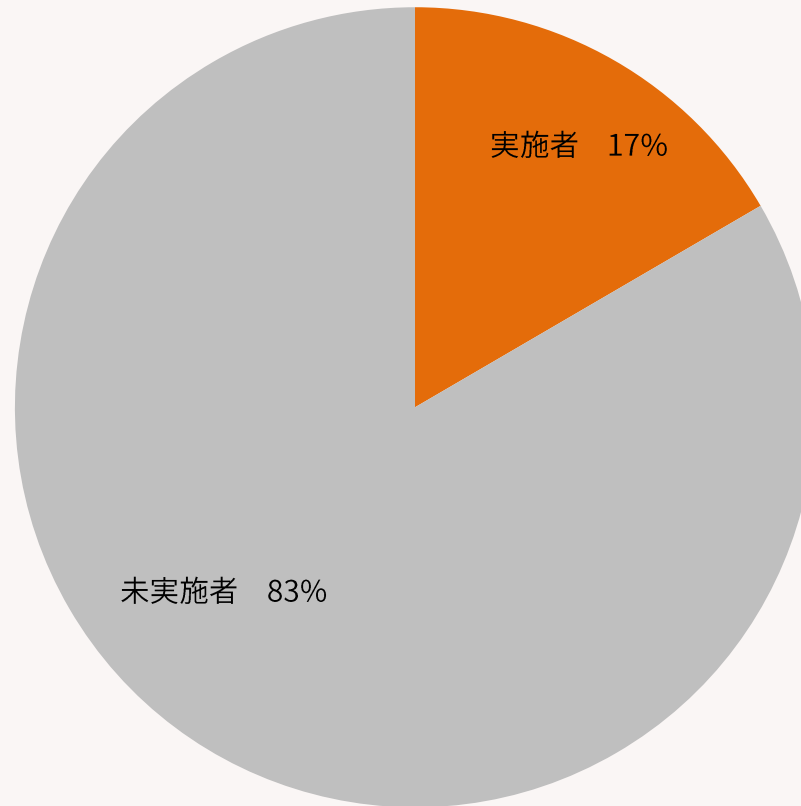
施術について



本調査回答者プロフィール n=1,000

7

美容クリニックなどの医療機関での施術経験



調査結果

数表上の記載について

※網掛けは全体との差分：

- (+10pt以上)
- (+5pt以上)
- (-5pt以下)
- (-10pt以下)

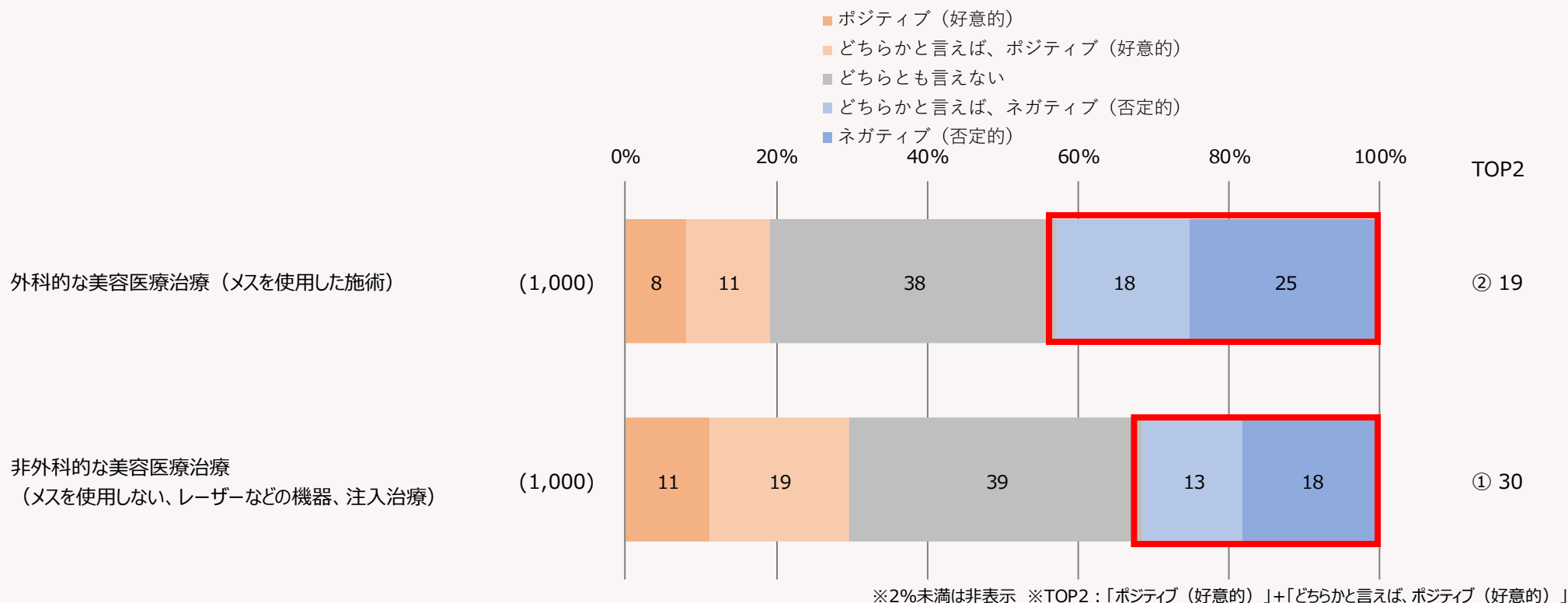
※①～③ = 属性ごとの順位（上位3位まで）

美容医療の印象 ポジティブ・ネガティブ（GT一覧）

外科的と非外科的な美容医療治療を比較した場合、外科的な美容医療治療は43%、非外科的な美容医療治療は31%が「ネガティブ（否定的）」または「どちらかと言えば、ネガティブ（否定的）」という印象。

【Q1】美容医療の印象 ポジティブ・ネガティブ

美容医療について、ポジティブ（好意的）またはネガティブ（否定的）どちらの印象を持ちますか。（お答えはそれぞれ1つ）

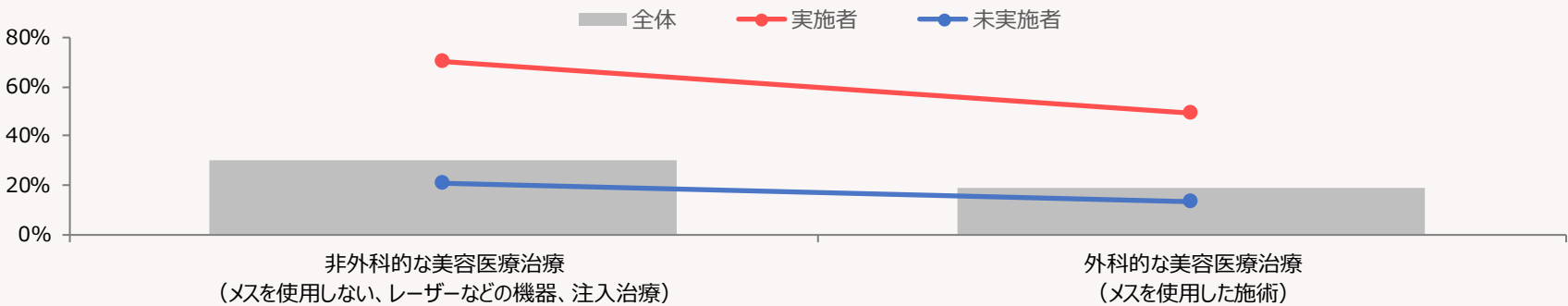


美容医療の印象 ポジティブ・ネガティブ(TOP2一覧)

外科的な美容医療治療よりも非外科的な美容医療治療の方がポジティブな印象度合いが高い。

- 30代以下で比較的ポジティブに捉えられている。
- 実施者で「非外科的な美容医療治療」が70%、「外科的な美容医療治療」が49%と高い。

【Q1】美容医療の印象 ポジティブ・ネガティブ
美容医療について、ポジティブ(好意的)またはネガティブ(否定的)どちらの印象を持ちますか。(お答えはそれぞれ1つ)



全体		(1,000)	① 30	② 19
年代	20代	(200)	① 37	② 28
	30代	(200)	① 38	② 31
	40代	(200)	① 22	② 11
	50代	(200)	① 27	② 16
	60代	(200)	① 26	② 11
	美容クリニックなどの 医療機関での施術			
	実施者	(166)	① 70	② 49
	未実施者	(834)	① 21	② 13

※全体で降順ソート ※TOP2 : 「ポジティブ (好意的)」+「どちらかと言えば、ポジティブ (好意的)」

美容医療（非外科的な美容医療治療）のイメージ（GT一覧）

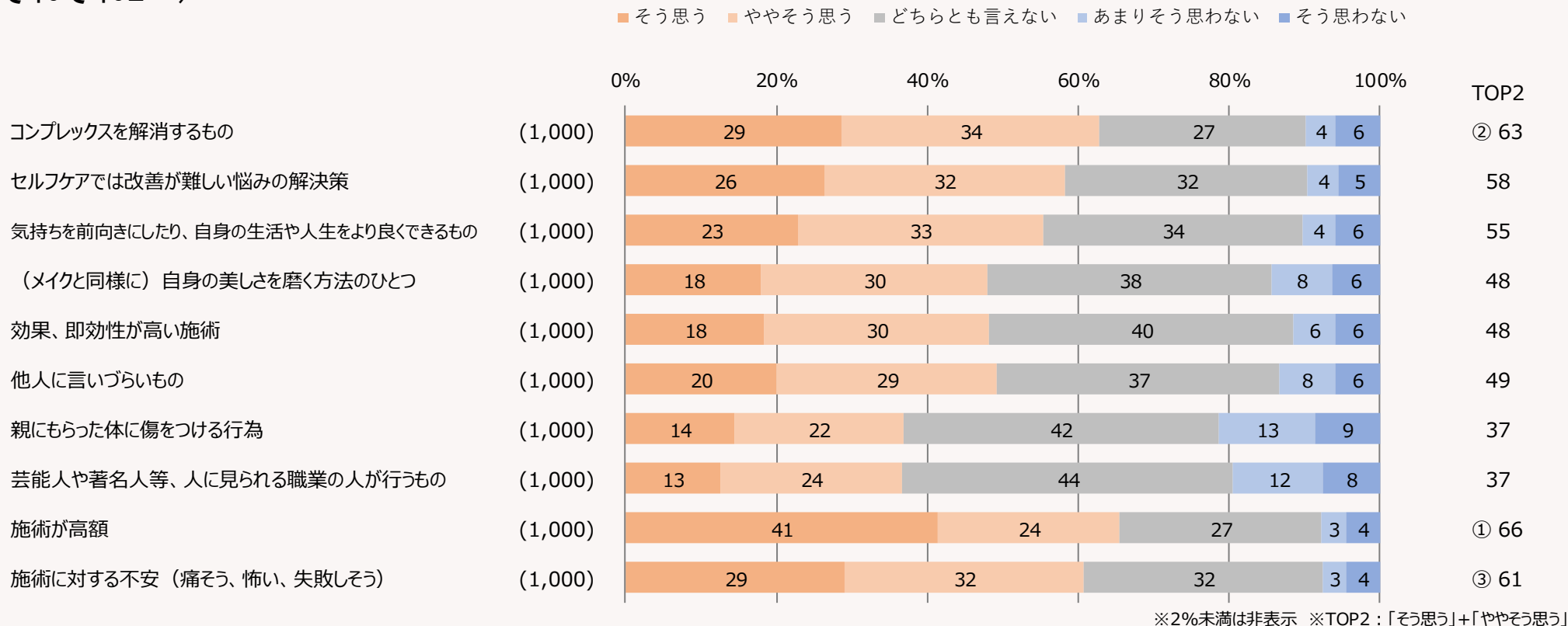
非外科的な美容医療治療のイメージは「施術が高額」「コンプレックスを解消するもの」「施術に対する不安（痛そう、怖い、失敗しそう）」。

■ TOP2（「そう思う」+「ややそう思う」）は「施術が高額」が66%で最も高く、次いで「コンプレックスを解消するもの」が63%、「施術に対する不安（痛そう、怖い、失敗しそう）」が61%と続く。

■ 「施術が高額」では、「そう思う」が41%を占める。

【Q2】美容医療（非外科的な美容医療治療）のイメージ

美容医療（非外科的な美容医療治療）のイメージについて、それぞれの項目についてあてはまるものをお答えください。
（お答えはそれぞれ1つ）

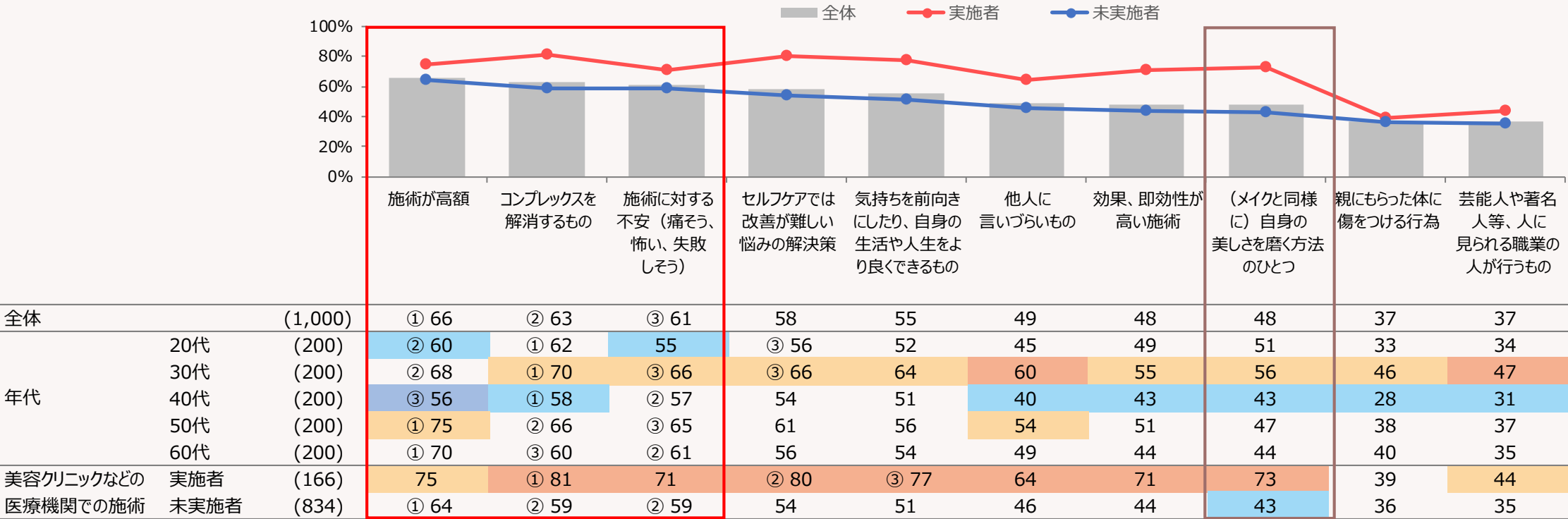


美容医療（非外科的な美容医療治療）のイメージ（TOP2一覧）

- 年代では30代、また、医療機関での施術実施者で全般的にスコアが高い。
- 30代では、特に「他人に言いづらいもの」「芸能人や著名人等、人に見られる職業の人が行うもの」が全体を10pt以上上回る。また、「施術が高額」と感じている割合は50代で高い傾向。
 - 実施者では「コンプレックスを解消するもの」「セルフケアでは改善が難しい悩みの解決策」が80%以上。「自身の美しさを磨く方法のひとつ」は実施者と未実施者で差が大きい。

【Q2】美容医療（非外科的な美容医療治療）のイメージ

美容医療（非外科的な美容医療治療）のイメージについて、それぞれの項目についてあてはまるものをお答えください。
（お答えはそれぞれ1つ）



※全体で降順ソート ※TOP2：「そう思う」+「ややそう思う」

美容医療（非外科的な美容医療治療）のメリット

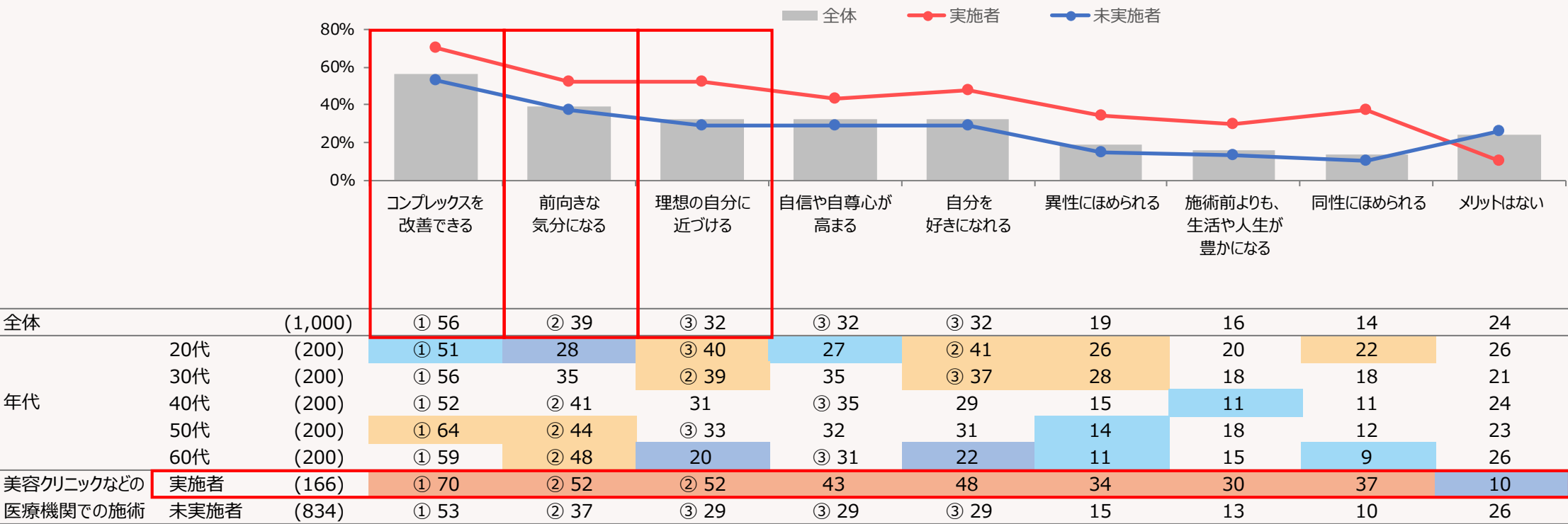
非外科的な美容医療治療のメリットは「コンプレックスを改善できる」が56%で最も高い。
医療機関での施術実施者では70%に上る。

実施者ではいずれの項目も全体を10pt以上上回っており、「メリットはない」は10%に留まる。

- 非外科的な美容医療治療のメリットは「コンプレックスを改善できる」が56%で最も高く、次いで「前向きな気分になる」が39%、「理想の自分に近づく」が32%と続く。
- 各年代とも「コンプレックスを改善できる」が最も高く、特に50代で64%。

【Q3】美容医療（非外科的な美容医療治療）のメリット

美容医療（非外科的な美容医療治療）を受けることで、どのようなメリットがあると思いますか。（お答えはいくつでも）

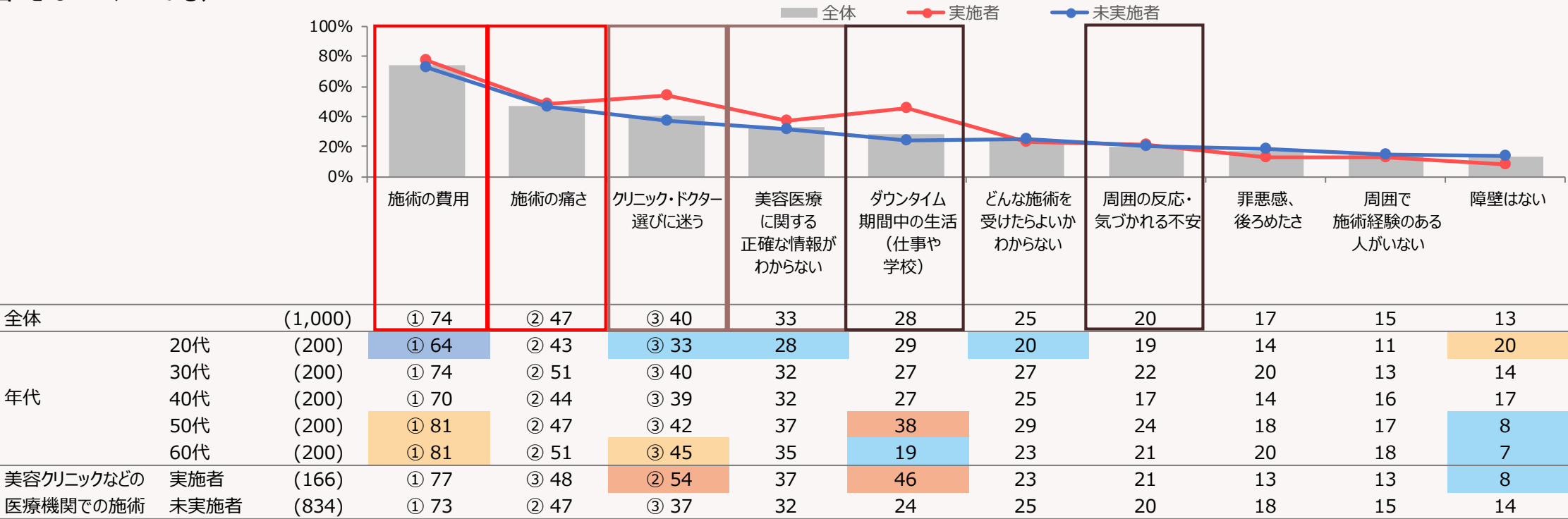


※全体で降順ソート

美容医療（非外科的な美容医療治療）の障壁・ハードル

- 非外科的な美容医療治療の障壁・ハードルは「施術の費用」が74%と圧倒的に高い。
- 非外科的な美容医療治療の障壁・ハードルは「施術の費用」が74%と圧倒的に高く、次いで「施術の痛さ」が47%、「クリニック・ドクター選びに迷う」が40%と続く。
 - 各年代とも1～3位は全体と同傾向。50代以上では「施術の費用」が80%以上に上る。50代は「ダウンタイム期間中の生活（仕事や学校）」が高く、20代は「障壁はない」がやや高い。
 - 実施者では「クリニック・ドクター選びに迷う」「ダウンタイム期間中の生活（仕事や学校）」が全体を10pt以上上回る。

【Q4】美容医療（非外科的な美容医療治療）の障壁・ハードル
美容医療（非外科的な美容医療治療）を施術するにあたり、障壁・ハードルとなり得るものについて教えてください。
（お答えはいくつでも）



※全体で降順ソート

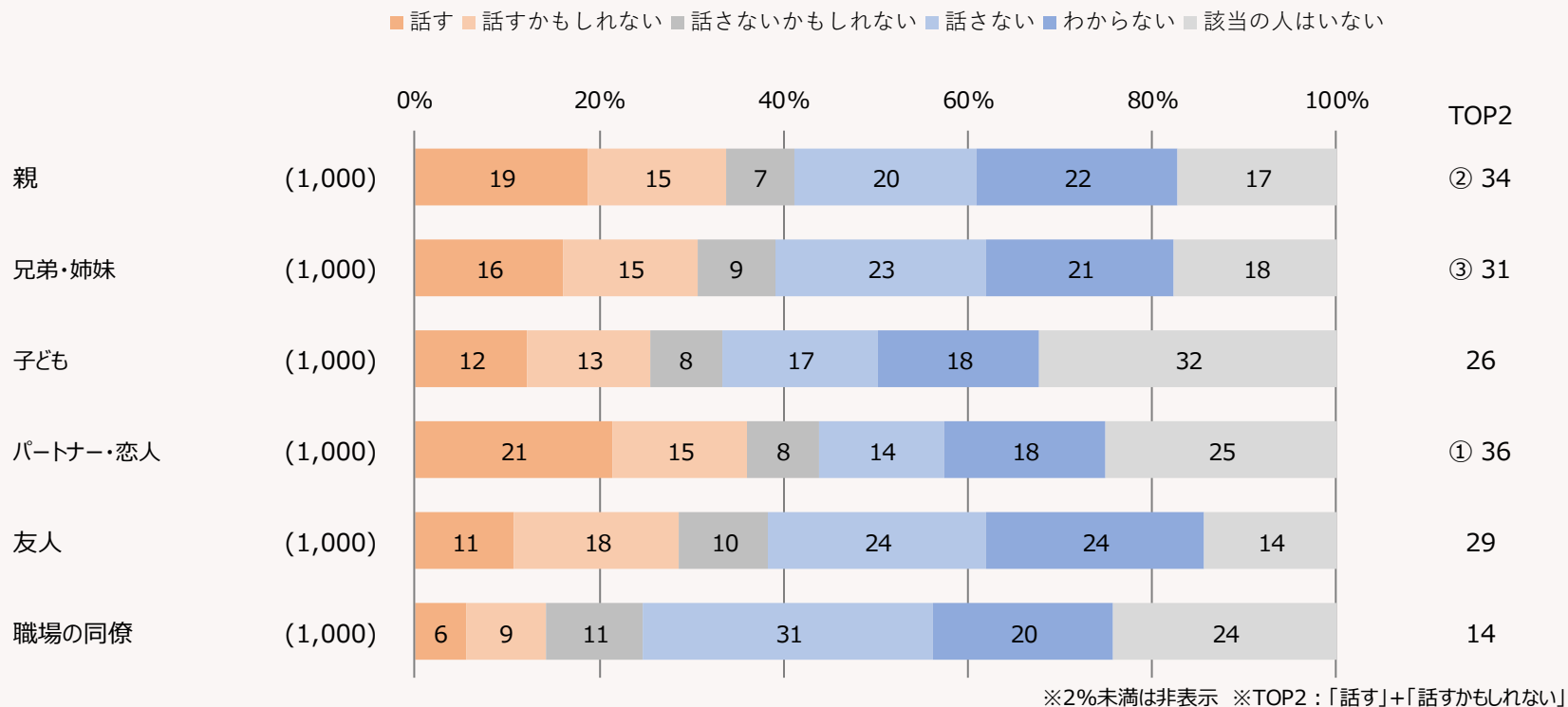
美容医療（非外科的な美容医療治療）を周囲の人に話せるか（GT一覧）

「パートナー・恋人」「親」「兄弟・姉妹」に話せる人が30%台。

- 非外科的な美容医療治療を周囲の人に話せるかについて、TOP2（「話す」+「話すかもしれない」）は「パートナー・恋人」が36%で最も高く、次いで「親」が34%、「兄弟・姉妹」が31%と続く。

【Q5】美容医療（非外科的な美容医療治療）を周囲の人に話せるか

あなたが、美容医療（非外科的な美容医療治療）を受けたら周囲の人に話しますか。（お答えはそれぞれ1つ）

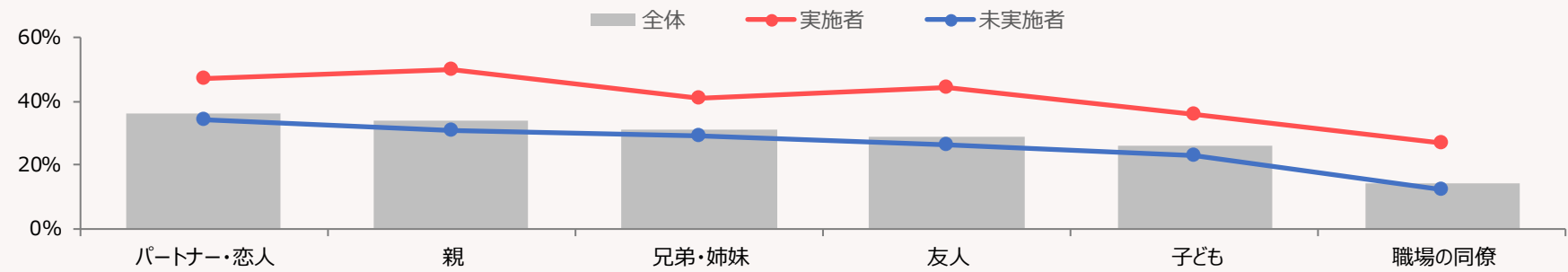


美容医療（非外科的な美容医療治療）を周囲の人に話せるか（TOP2一覧）16

医療機関での施術実施者は、周囲の人に話せるとする割合が全ての項目で高い。

- 各年代とも「パートナー・恋人」は上位となり、特に50代で40%以上。30代以下では「親」、50代以上では「子ども」に話す傾向が見られる。
- 実施者では、約半数が「パートナー・恋人」「親」に話せるとの回答。

【Q5】美容医療（非外科的な美容医療治療）を周囲の人に話せるか
あなたが、美容医療（非外科的な美容医療治療）を受けたら周囲の人に話しますか。（お答えはそれぞれ1つ）



全体	(1,000)	① 36	② 34	③ 31	29	26	14	
年代	20代	(200)	② 34	① 40	② 34	31	17	14
	30代	(200)	② 36	① 40	③ 34	29	22	16
	40代	(200)	② 31	① 36	③ 29	③ 29	22	16
	50代	(200)	① 41	③ 32	27	27	② 34	13
	60代	(200)	① 39	22	③ 31	29	② 34	13
	美容クリニックなどの医療機関での施術	実施者	(166)	② 47	① 50	41	③ 44	36
	未実施者	(834)	① 34	② 31	③ 29	26	23	12

※全体で降順ソート ※TOP2 : 「話す」+「話すかもしれない」

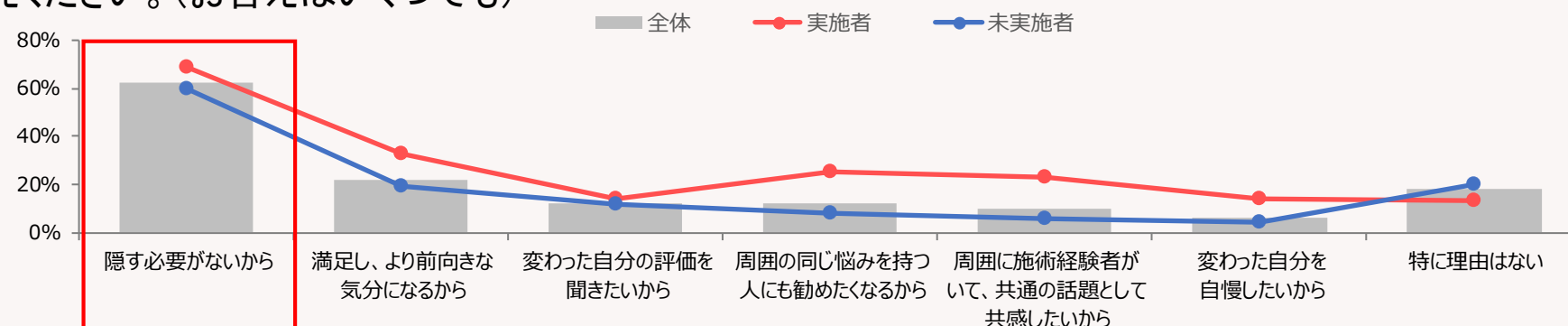
周囲の人に話す・話すかもしれない理由

周囲の人に話す・話すかもしれない理由は「隠す必要がないから」が62%と圧倒的に高い。

- 周囲の人に話す・話すかもしれない理由は「隠す必要がないから」が62%と圧倒的に高く、次いで「満足し、より前向きな気分になるから」が22%、「特に理由はない」が18%と続く。
- 各年代とも「隠す必要がないから」が最も高い。
- 実施者では「満足し、より前向きな気分になるから」「周囲の同じ悩みを持つ人にも勧めたくなるから」「周囲に施術経験者がいて、共通の話題として共感したいから」が全体を10pt以上上回る。

【Q6】周囲の人に話す・話すかもしれない理由

前問で「話す」「話すかもしれない」とお答えの方に伺います。周囲の人に話す・話すかもしれない理由について、あてはまるものをすべてお答えください。（お答えはいくつでも）



全体		(521)	① 62	② 22	12	12	10	6	③ 18
年代	20代	(108)	① 62	② 31	10	14	③ 15	5	14
	30代	(103)	① 62	② 26	18	③ 19	17	15	15
	40代	(97)	① 62	③ 16	11	9	6	4	② 19
	50代	(110)	① 56	③ 15	③ 15	6	8	3	② 25
	60代	(103)	① 69	② 20	7	10	3	5	③ 19
美容クリニックなどの 医療機関での施術	実施者	(111)	① 69	② 33	14	③ 25	23	14	13
	未実施者	(410)	① 60	③ 19	12	8	6	4	② 20

※全体で降順ソート

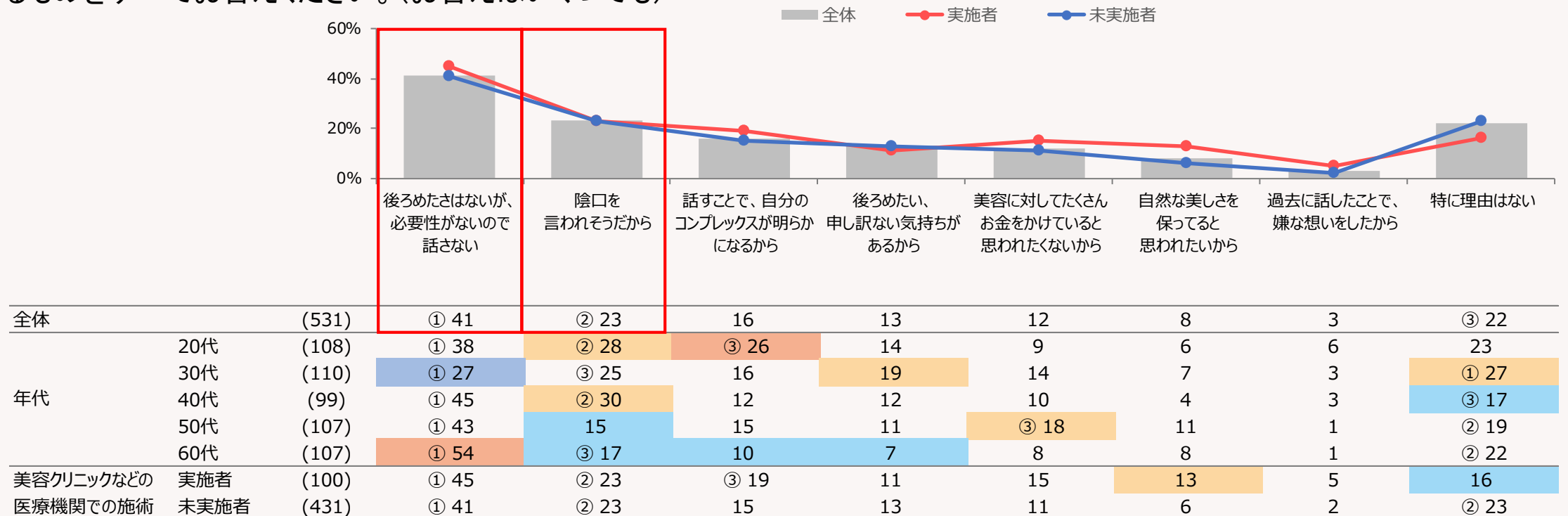
周囲の人に話さない・話さないかもしれない理由

周囲の人に話さない・話さないかもしれない理由は「後ろめたさはないが、必要性がないので話さない」が41%と最も高い。次いで、「陰口を言われそうだから」23%。

- 周囲の人に話さない・話さないかもしれない理由は「後ろめたさはないが、必要性がないので話さない」が41%と最も高く、次いで「陰口を言われそうだから」が23%、「特に理由はない」が22%と続く。
- 「後ろめたさはないが、必要性がないので話さない」は60代で54%と高い一方で、30代で低い。また、20代では「話すことで、自分のコンプレックスが明らかになるから」が全体を10pt以上上回る。

【Q7】周囲の人に話さない・話さないかもしれない理由

前問で「話さないかもしれない」「話さない」とお答えの方に伺います。周囲の人に話さない・話さないかもしれない理由について、あてはまるものをすべてお答えください。（お答えはいくつでも）



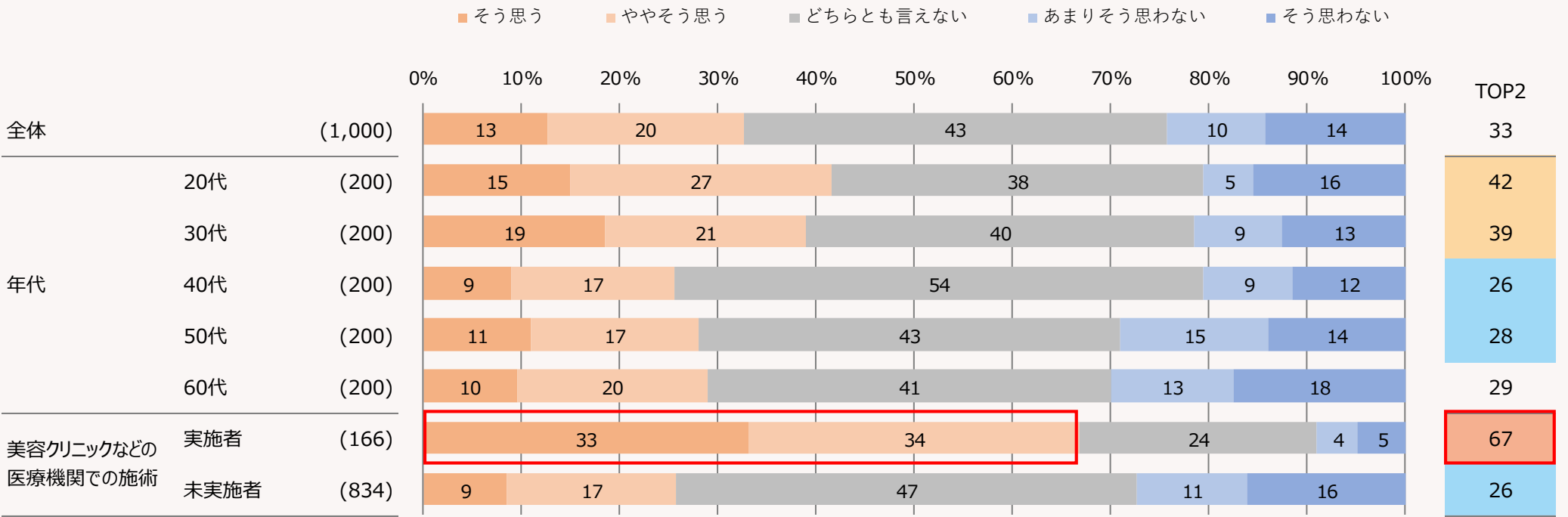
※全体で降順ソート

美容医療（非外科的な美容医療治療）が身近で一般的になってほしいか

非外科的な美容医療治療が身近で一般的になってほしいと思う方の割合は33%。医療機関での施術実施者では67%に上る。

- TOP2（「そう思う」+「ややそう思う」）は、30代以下で高く、40～50代で低い傾向。
- 実施者では、TOP2が67%と非常に高い一方で、未実施者は26%に留まる。

【Q8】美容医療（非外科的な美容医療治療）が身近で一般的になってほしいか
美容医療（非外科的な美容医療治療）が、もっと身近で一般的になってほしいと思いますか。（お答えは1つ）



※2%未満は非表示 ※TOP2：「そう思う」+「ややそう思う」

身近で一般的になるために必要なもの

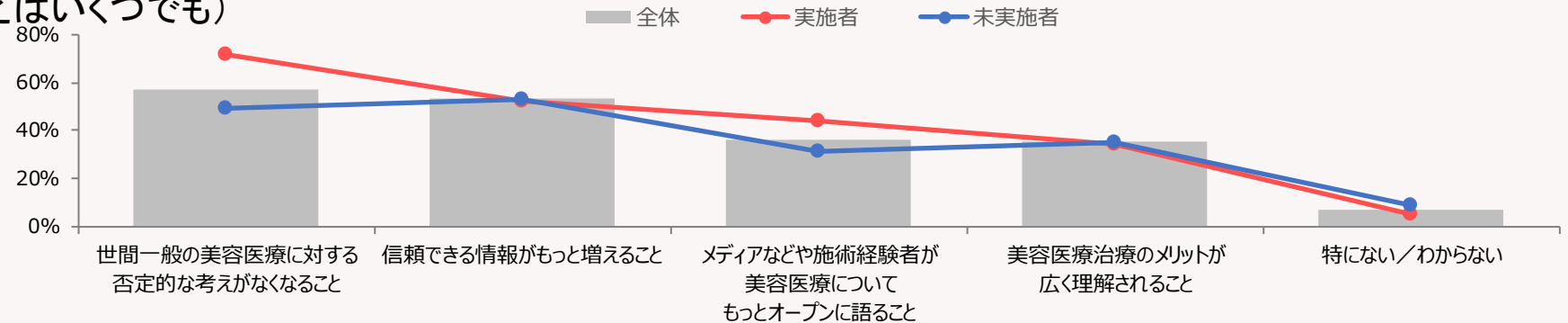
身近で一般的になるため必要なものは「世間一般の美容医療に対する否定的な考えがなくなること」「信頼できる情報がもっと増えること」が半数以上。

■ 身近で一般的になるため必要なものは「世間一般の美容医療に対する否定的な考えがなくなること」が57%と最も高く、次いで「信頼できる情報がもっと増えること」が53%、「メディアなどや施術経験者が美容医療についてもっとオープンに語ること」が36%と続く。

■ 60代で「信頼できる情報がもっと増えること」「美容医療治療のメリットが広く理解されること」が高い一方、20代で低い傾向。

【Q9】「世間一般の美容医療に対する否定的な考えがなくなること」では、実施者と未実施者で差が大きい。

前問、「美容医療（非外科的な美容医療治療）がもっと身近で一般的になってほしい」に「そう思う」「ややそう思う」とお答えの方に伺います。美容医療（非外科的な美容医療治療）がもっと身近で一般的になるために必要なものとして、あなたの考えに近いものをすべてお選びください。（お答えはいくつでも）



全体		(326)	① 57	② 53	③ 36	35	7
年代	20代	(83)	① 58	② 47	③ 41	27	10
	30代	(78)	① 62	② 49	③ 37	32	8
	40代	(51)	① 59	② 51	③ 35	31	6
	50代	(56)	① 57	① 57	21	③ 39	7
	60代	(58)	③ 47	① 66	40	② 50	5
美容クリニックなどの実施者		(111)	① 72	② 52	③ 44	34	5
医療機関での施術未実施者		(215)	② 49	① 53	31	③ 35	9

※全体で降順ソート

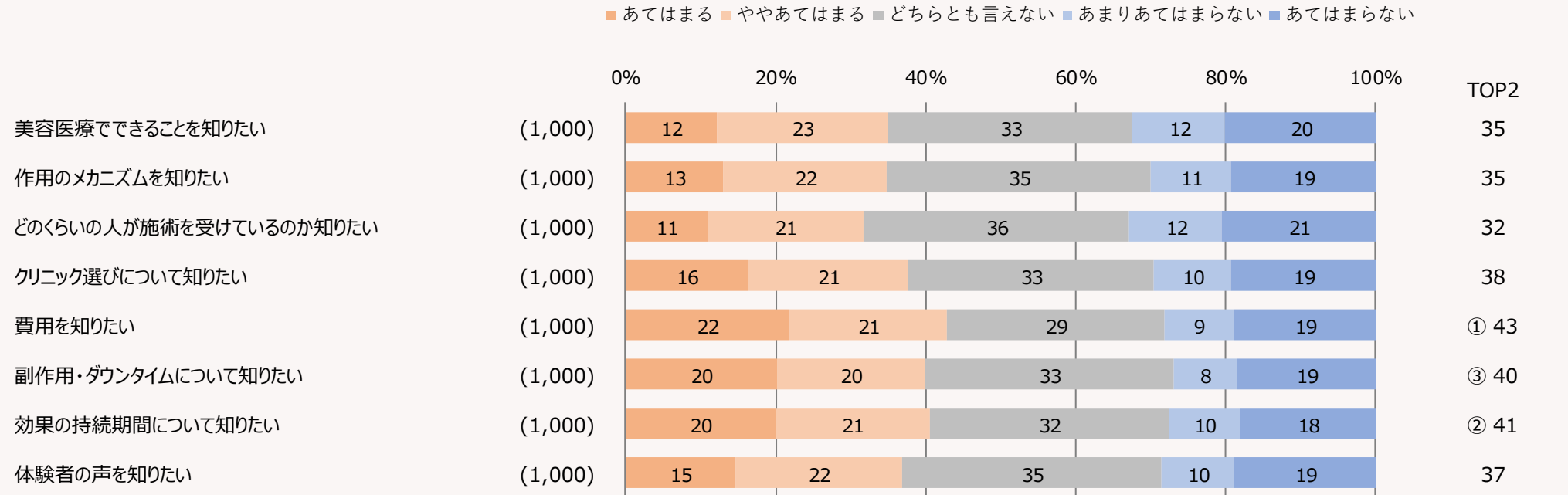
美容医療（非外科的な美容医療治療）への興味度（GT一覧）

非外科的な美容医療治療への興味度は「費用を知りたい」「効果の持続期間について知りたい」「副作用・ダウンタイムについて知りたい」が40%台で上位。

- 非外科的な美容医療治療への興味度は「費用を知りたい」が43%で最も高く、次いで「効果の持続期間について知りたい」が41%、「副作用・ダウンタイムについて知りたい」が40%と続く。その他の項目はいずれも30%台。

【Q10】美容医療（非外科的な美容医療治療）への興味度

美容医療（非外科的な美容医療治療）への興味として、それぞれあてはまる度合いをお選びください。（お答えはそれぞれ1つ）

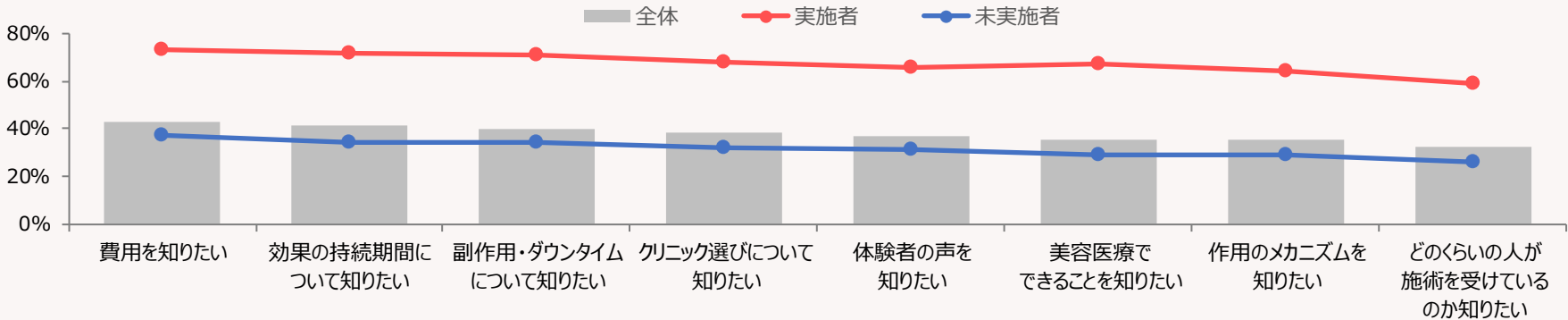


※2%未満は非表示 ※TOP2：「あてはまる」+「ややあてはまる」

美容医療（非外科的な美容医療治療）への興味度（TOP2一覧）

- 医療機関での施術実施者は、非外科的な美容医療治療への興味度が全ての項目で高い。
- 各年代とも「費用を知りたい」が最も高く、30代で半数に上る。30代以下では「費用を知りたい」「美容医療でできることを知りたい」「どのくらいの人々が施術を受けているのか知りたい」がやや高い。
 - 実施者では、ほとんどの項目が60～70%台と高く、未実施者との差が顕著に表れている。未実施者は全ての項目が20～30%台。

【Q10】美容医療（非外科的な美容医療治療）への興味度
美容医療（非外科的な美容医療治療）への興味として、それぞれあてはまる度合いをお選びください。（お答えはそれぞれ1つ）



全体		(1,000)	① 43	② 41	③ 40	38	37	35	35	32
年代	20代	(200)	① 48	③ 44	② 45	③ 44	41	41	39	38
	30代	(200)	① 50	② 45	③ 44	42	③ 44	40	40	38
	40代	(200)	① 37	② 36	② 36	35	32	32	31	27
	50代	(200)	① 41	② 40	③ 39	33	36	30	33	32
	60代	(200)	① 40	② 38	③ 37	36	32	33	33	24
美容クリニックなどの医療機関での施術										
実施者		(166)	① 73	② 72	③ 71	68	66	67	64	59
未実施者		(834)	① 37	② 34	② 34	32	31	29	29	26

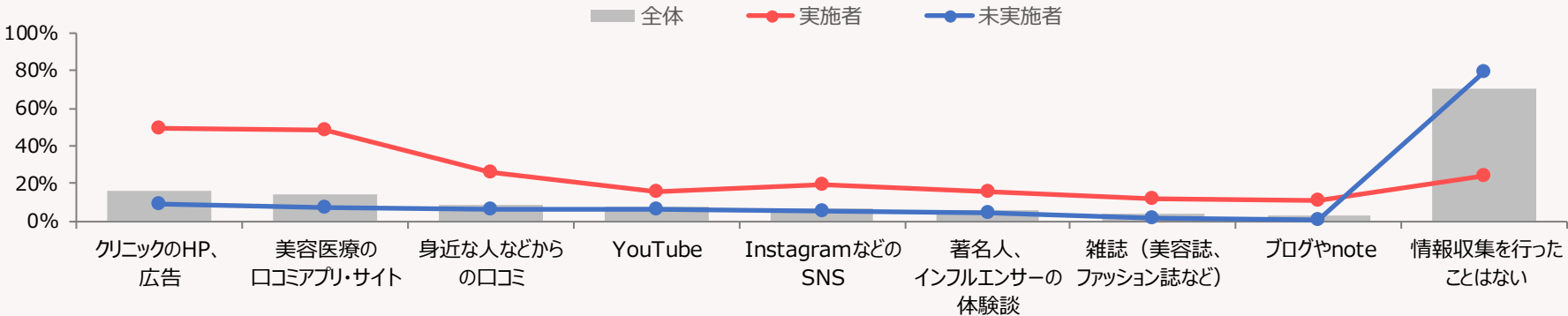
※全体で降順ソート ※TOP2：「あてはまる」+「ややあてはまる」

美容医療（非外科的な美容医療治療）に関する情報収集

- 非外科的な美容医療治療に関する情報収集は「情報収集を行ったことはない」が70%と最も高い。
- 非外科的な美容医療治療に関する情報収集は「情報収集を行ったことはない」が70%と最も高いものの、行った中では「クリニックのHP、広告」が16%、美容医療の口コミアプリ・サイト」が14%となっている。
 - 20代では「YouTube」「InstagramなどのSNS」が全体を10pt以上上回る。
 - 実施者は全般的にスコアが高い傾向にある。未実施者は「情報収集を行ったことはない」が79%。

【Q11】美容医療（非外科的な美容医療治療）に関する情報収集

美容医療（非外科的な美容医療治療）に関する情報収集をおこなったことがありますか。あてはまるものを教えてください。
（お答えはいくつでも）



全体		(1,000)	② 16	③ 14	9	8	7	6	4	3	① 70
年代	20代	(200)	18	② 20	14	18	③ 19	10	5	6	① 56
	30代	(200)	② 21	② 21	11	9	9	9	4	3	① 63
	40代	(200)	② 14	③ 11	7	5	4	5	6	4	① 76
	50代	(200)	② 13	③ 12	6	5	2	3	3	1	① 78
	60代	(200)	② 13	7	③ 10	4	3	3	3	2	① 77
美容クリニックなどの 医療機関での施術											
実施者		(166)	① 49	② 48	③ 26	16	19	16	12	11	24
未実施者		(834)	② 9	③ 7	6	6	5	4	2	1	① 79

※全体で降順ソート

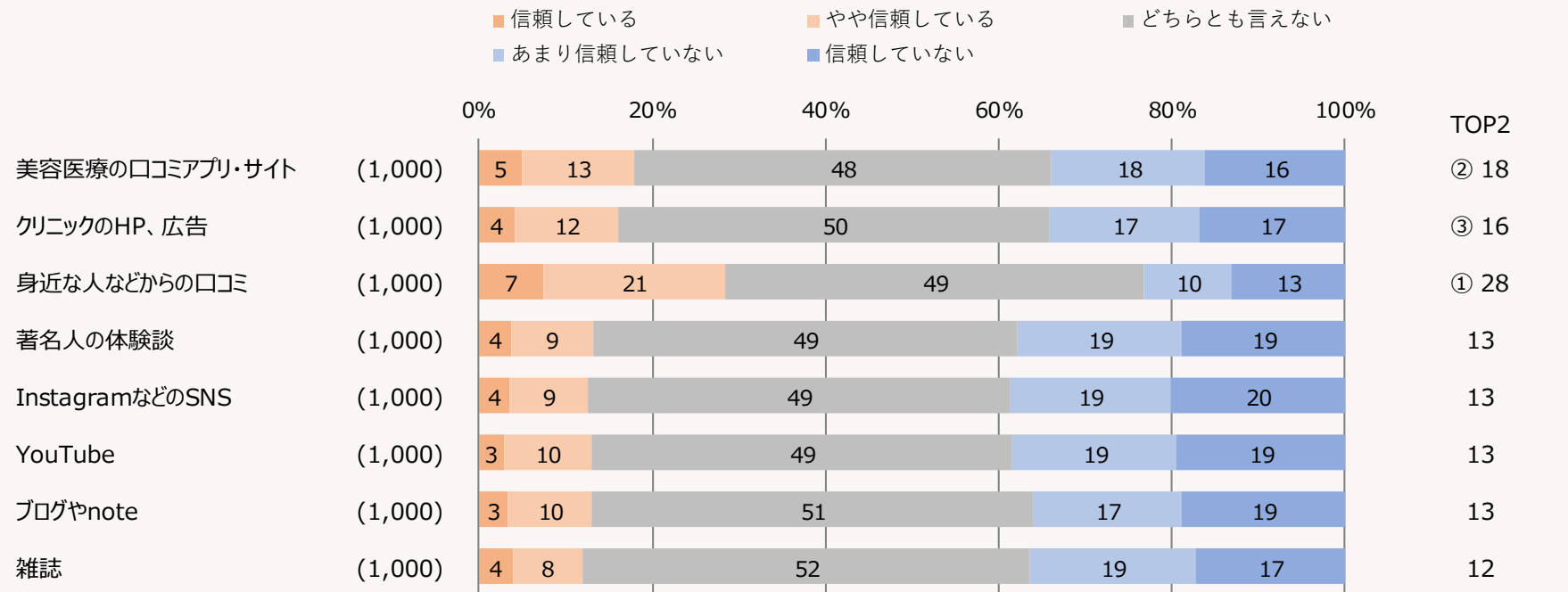
美容医療（非外科的な美容医療治療）の情報源の信頼度（GT一覧）

非外科的な美容医療治療の情報源の信頼度は「身近な人などからの口コミ」が28%で最も高い。

- 非外科的な美容医療治療の情報源の信頼度は「身近な人などからの口コミ」が28%で最も高く、次いで「美容医療の口コミアプリ・サイト」が18%、「クリニックのHP、広告」が16%と続く。
- 各情報源とも「どちらとも言えない」が半数程度を占める。

【Q12】美容医療（非外科的な美容医療治療）の情報源の信頼度

美容医療（非外科的な美容医療治療）の情報源について、それぞれの程度信頼していますか。（お答えはそれぞれ1つ）



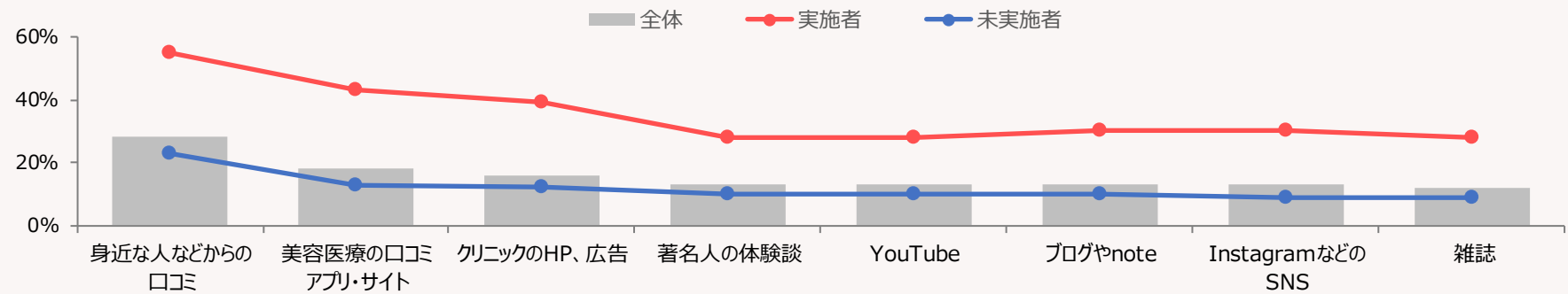
※2%未満は非表示 ※TOP2：「信頼している」+「やや信頼している」

美容医療（非外科的な美容医療治療）の情報源の信頼度（TOP2一覧）

年代では30代以下、また、医療機関での施術実施者で全般的にスコアが高く、比較的信頼度が高い。

- 各年代とも「身近な人などからの口コミ」が最も高い。20代では「美容医療の口コミアプリ・サイト」「クリニックのHP、広告」「YouTube」が高い。
- 「身近な人などからの口コミ」「美容医療の口コミアプリ・サイト」は実施者と未実施者で差が大きい。

【Q12】美容医療（非外科的な美容医療治療）の情報源の信頼度
美容医療（非外科的な美容医療治療）の情報源について、それぞれどの程度信頼していますか。（お答えはそれぞれ1つ）



全体		(1,000)	① 28	② 18	③ 16	13	13	13	13	12
年代	20代	(200)	① 36	② 34	③ 30	20	25	21	22	20
	30代	(200)	① 30	② 25	③ 22	20	21	③ 22	21	19
	40代	(200)	① 27	③ 13	② 14	10	8	9	8	10
	50代	(200)	① 26	② 12	② 12	9	9	② 12	9	10
	60代	(200)	① 24	② 7	4	② 7	3	3	4	3
美容クリニックなどの医療機関での施術										
実施者		(166)	① 55	② 43	③ 39	28	28	30	30	28
未実施者		(834)	① 23	② 13	③ 12	10	10	10	9	9

※全体で降順ソート ※TOP2 : 「信頼している」+「やや信頼している」

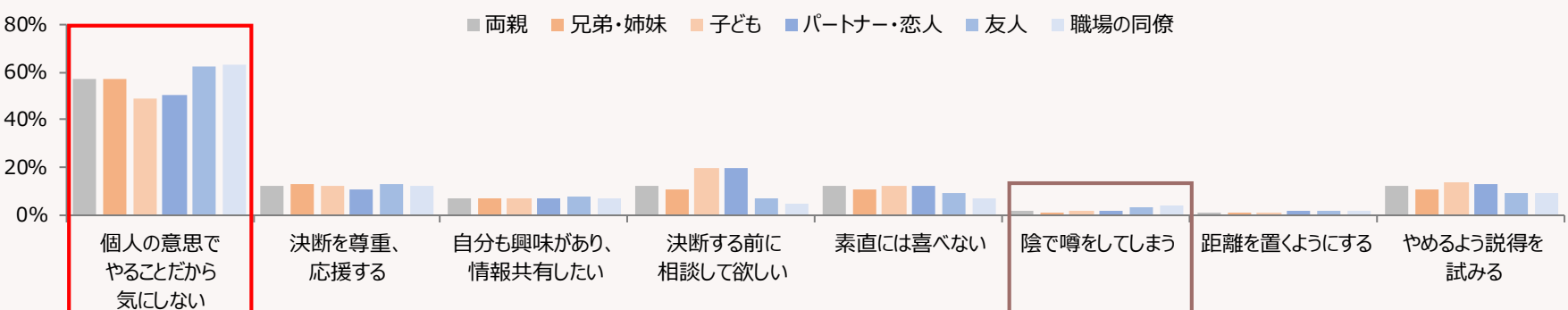
美容医療（非外科的な美容医療治療）の施術を告白された場合

非外科的な美容医療治療の施術を告白された場合、「個人の意思でやることだから気にしない」と考える方が50～60%程で各層とも最も高い。「陰で噂をしてしまう」と回答した人は平均で2.1%にとどまる。

- 「個人の意思でやることだから気にしない」は友人や職場の同僚で比較的高い傾向。
- 両親、兄弟・姉妹、子ども、パートナー・恋人では「決断する前に相談して欲しい」が上位に入る一方で、いずれの層も「やめるよう説得を試みる」が上位に見られる。

【Q13】美容医療（非外科的な美容医療治療）の施術を告白された場合

以下の方から美容医療（非外科的な美容医療治療）の施術を告白された場合、あなたのお考えに近いものをお選びください。
（お答えはそれぞれいくつでも）



【全体】									
両親	(1,000)	① 57	② 12	7	② 12	② 12	2	1	② 12
兄弟・姉妹	(1,000)	① 57	② 13	7	③ 11	③ 11	1	1	③ 11
子ども	(1,000)	① 49	12	7	② 20	12	2	1	③ 14
パートナー・恋人	(1,000)	① 50	11	7	② 20	12	2	2	③ 13
友人	(1,000)	① 62	② 13	8	7	③ 9	3	2	③ 9
職場の同僚	(1,000)	① 63	② 12	7	5	7	4	2	③ 9

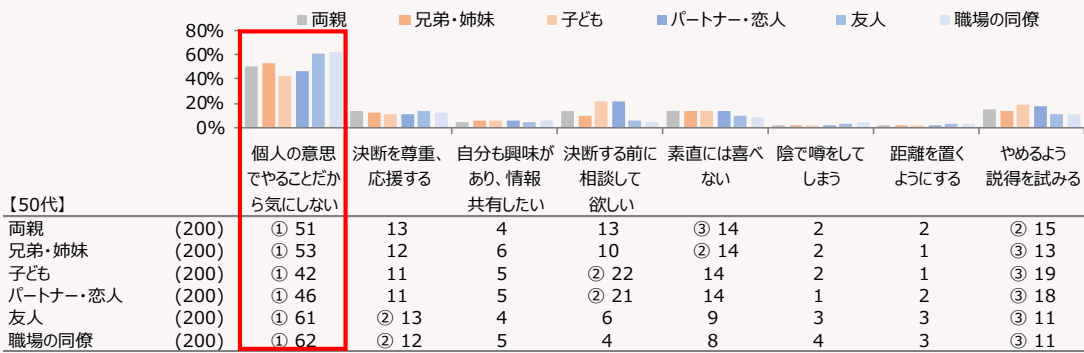
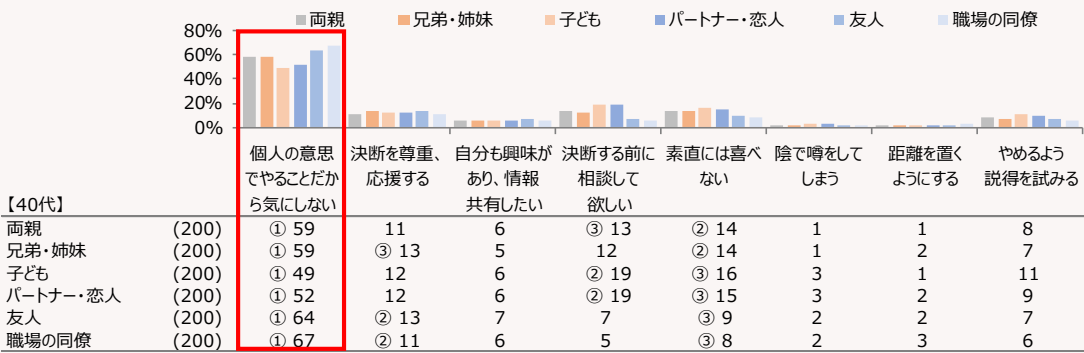
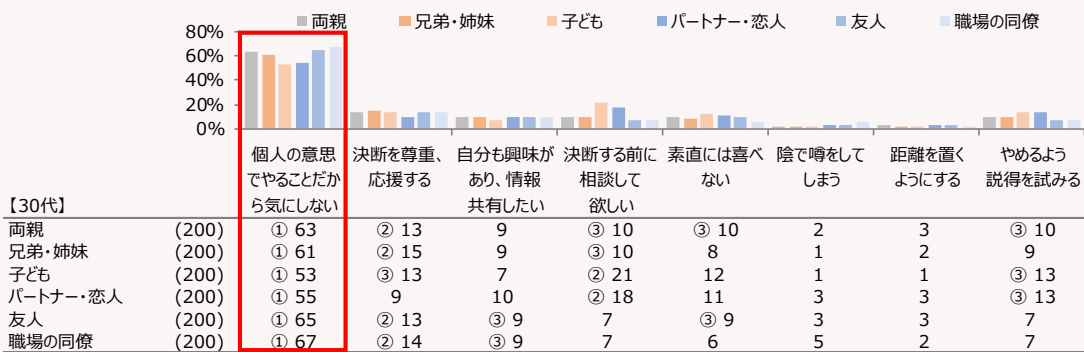
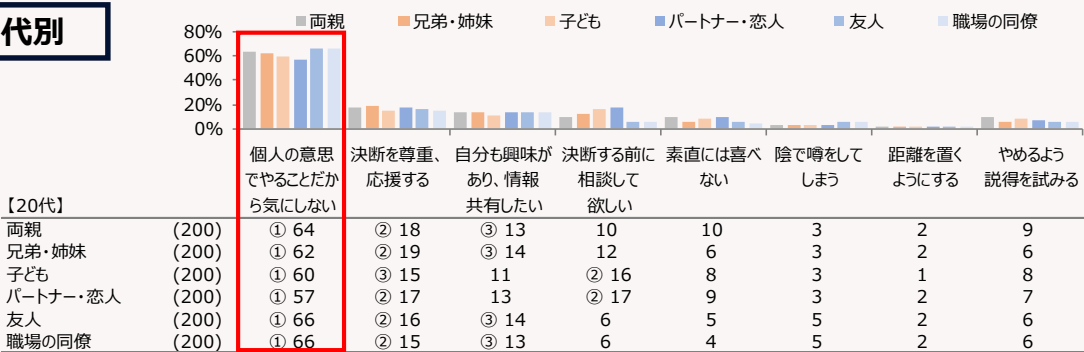
美容医療（非外科的な美容医療治療）の施術を告白された場合

- 各年代ともに「個人の意思でやることだから気にしない」が最も高い。相手が子ども、パートナー・恋人の場合は「決断する前に相談して欲しい」が続き、友人、職場の同僚の場合は60代を除き「決断を尊重、応援する」が続く。
- そのほか、20代は「決断を尊重、応援する」、30代は「決断を尊重、応援する」「決断する前に相談して欲しい」、40代は「素直には喜べない」、50代以上は「やめるよう説得を試みる」が上位に見られる傾向。

【Q13】美容医療（非外科的な美容医療治療）の施術を告白された場合

以下の方から美容医療（非外科的な美容医療治療）の施術を告白された場合、あなたのお考えに近いものをお選びください。
（お答えはそれぞれいくつでも）

年代別

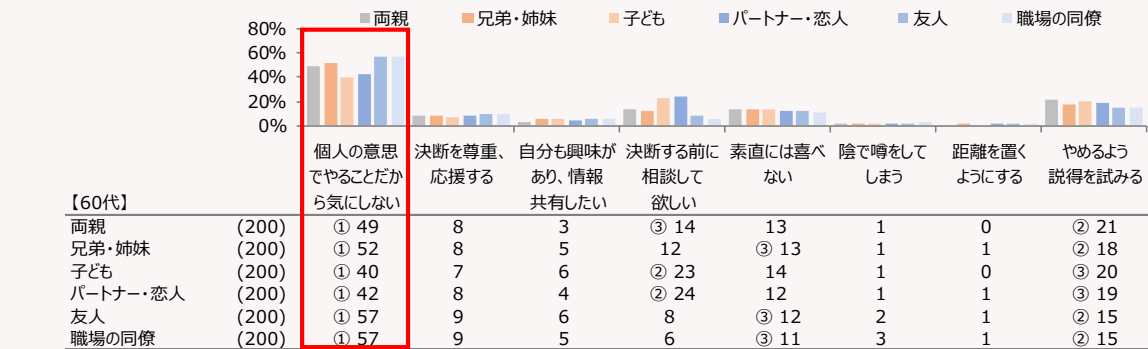


美容医療（非外科的な美容医療治療）の施術を告白された場合

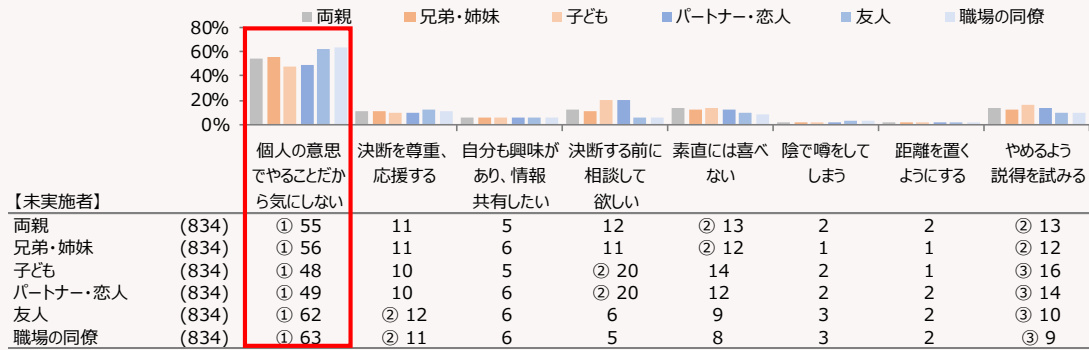
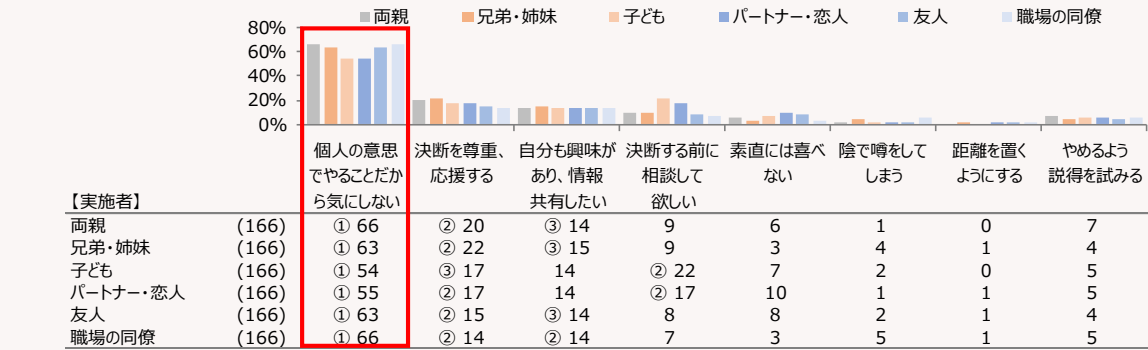
- 実施者・未実施者ともに「個人の意思でやることだから気にしない」が最も高い。相手が子ども、パートナー・恋人の場合は「決断する前に相談して欲しい」が続き、友人、職場の同僚の場合は「決断を尊重、応援する」が続く。
- 実施者は概ね「個人の意思でやることだから気にしない」「決断を尊重、応援する」「自分も興味があり、情報共有したい」が上位。未実施者は、両親と兄弟・姉妹、子どもとパートナー・恋人、友人と職場の同僚の3分類ごとに特徴が分かれるものの、共通して「やめるよう説得を試みる」が上位。

【Q13】美容医療（非外科的な美容医療治療）の施術を告白された場合

以下の方から美容医療（非外科的な美容医療治療）の施術を告白された場合、あなたのお考えに近いものをお選びください。
（お答えはそれぞれいくつでも）



施術実施有無別



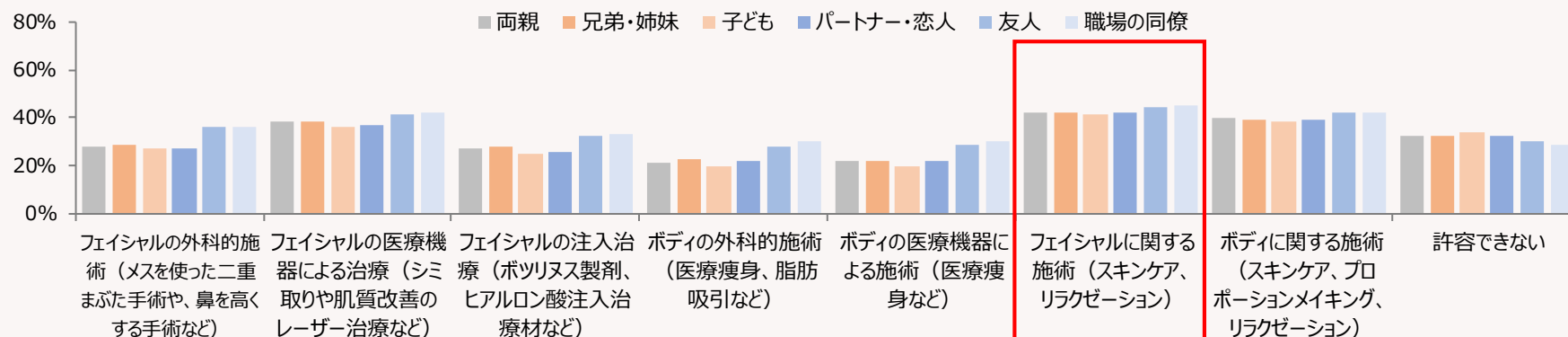
許容できる施術内容

許容できる施術内容は「フェイシャルに関する施術」が40%台で最も高い。

- いずれの層も「フェイシャルに関する施術」が40%台で最も高く、次いで「ボディに関する施術」「フェイシャルの医療機器による治療」が40%前後で続く。
- 上位3項目は、友人、職場の同僚でいずれも40%以上と比較的高い一方で、子どもで低め。

【Q14】許容できる施術内容

以下の方が施術する場合、許容できる施術内容について教えてください。それぞれの方についてお答えください。
(お答えはそれぞれいくつでも)



【全体】

両親	(1,000)	28	③ 38	27	21	22	① 42	② 40	32
兄弟・姉妹	(1,000)	29	③ 38	28	23	22	① 42	② 39	32
子ども	(1,000)	27	③ 36	25	20	20	① 41	② 38	34
パートナー・恋人	(1,000)	27	③ 37	26	22	22	① 42	② 39	32
友人	(1,000)	36	③ 41	32	28	29	① 44	② 42	30
職場の同僚	(1,000)	36	② 42	33	30	30	① 45	② 42	29

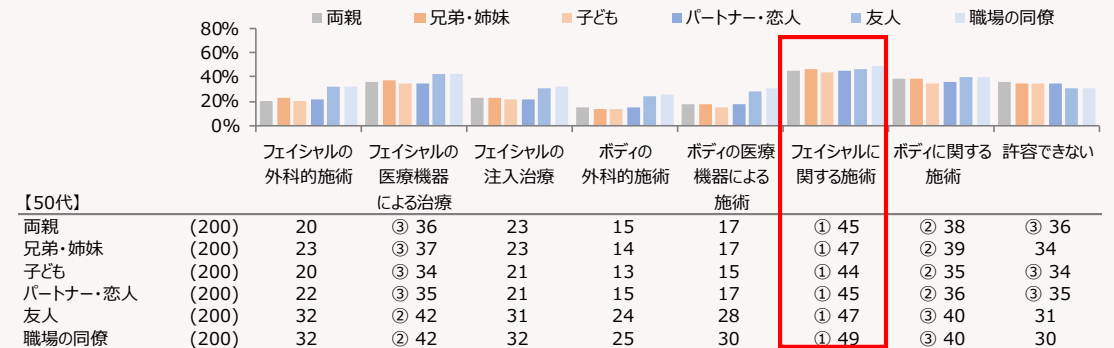
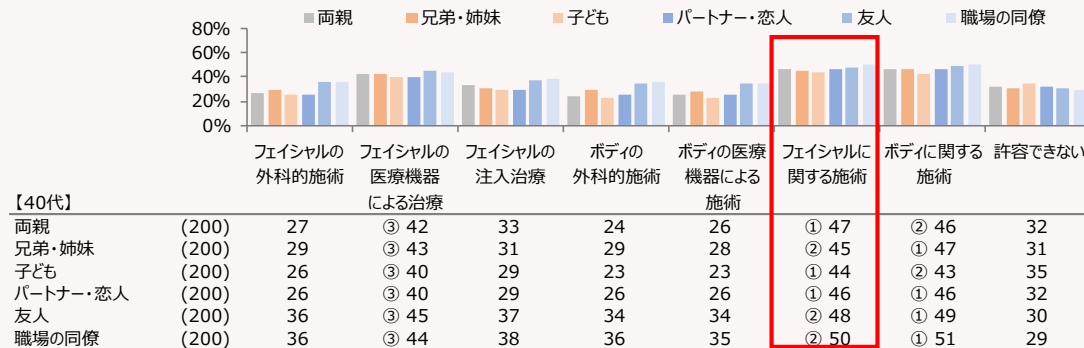
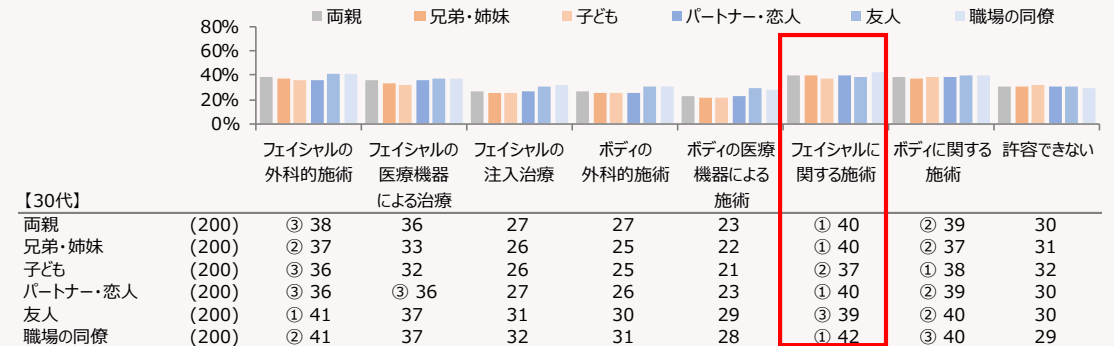
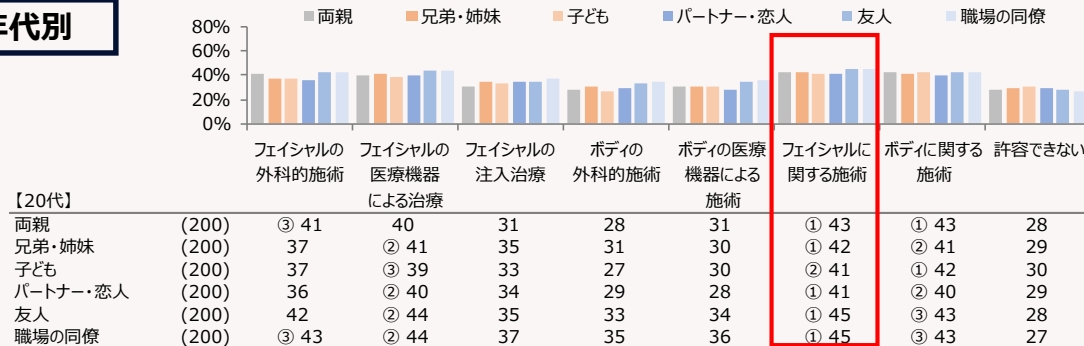
許容できる施術内容

- 各年代ともに「フェイシャルに関する施術」が上位に見られる。
- そのほか、30代を除き「フェイシャルの医療機器による治療」、60代を除き「ボディに関する施術」が上位傾向。60代では、相手が両親、兄弟・姉妹、子ども、パートナー・恋人の場合「許容できない」が上位に見られ、特に子どもでトップ。

【Q14】許容できる施術内容

以下の方が施術する場合、許容できる施術内容について教えてください。それぞれの方についてお答えください。
(お答えはそれぞれいくつでも)

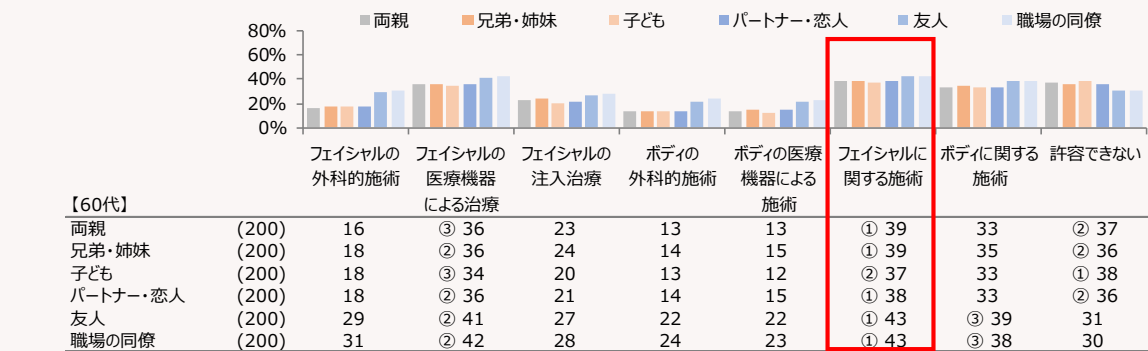
年代別



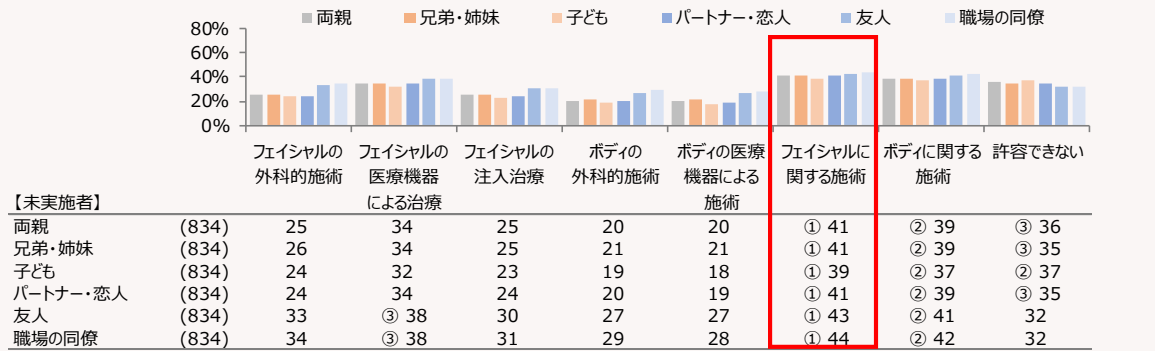
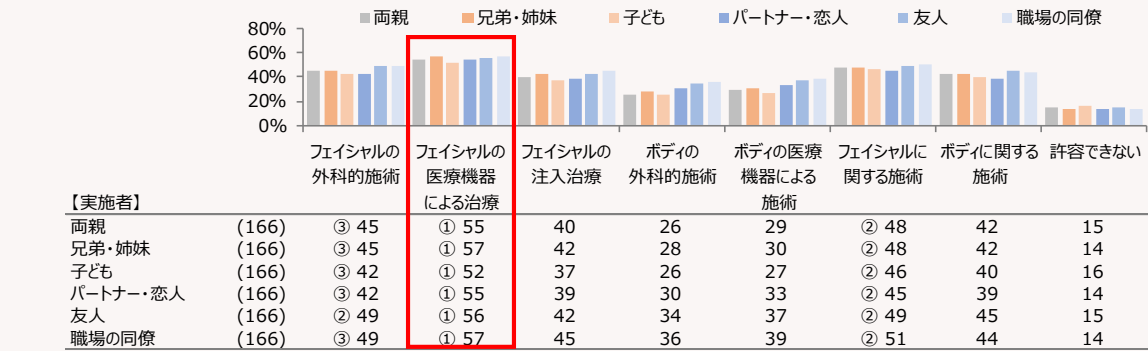
許容できる施術内容

- 実施者は「フェイシャルの医療機器による治療」が最も高く、次いで、「フェイシャルに関する施術」「フェイシャルの外科的施術」の順。
- 未実施者は、各層とも「フェイシャルに関する施術」が最も高く、次いで「ボディに関する施術」が続く。さらに、友人、職場の同僚では「フェイシャルの医療機器による治療」が続くが、両親、兄弟・姉妹、子ども、パートナー・恋人の場合は「許容できない」が上位となっている。

【Q14】許容できる施術内容
 以下の方が施術する場合、許容できる施術内容について教えてください。それぞれの方についてお答えください。
 (お答えはそれぞれいくつでも)



施術実施有無別



自身の顔の悩み、身体の悩み

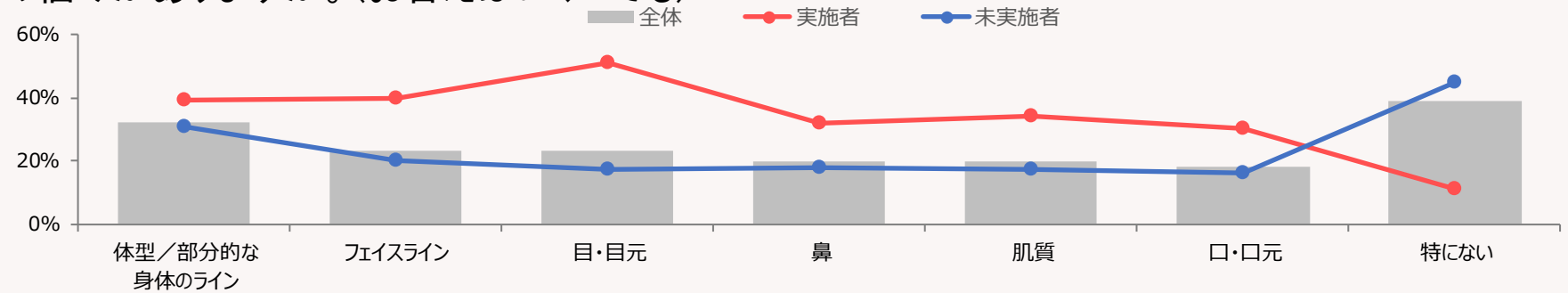
60%の人が自分自身の見た目に何かしらのコンプレックスを抱えている。

自身の顔の悩み、身体の悩みは「特にない」が39%と最も高いものの、ある中では「体型／部分的な身体のライン」が32%でトップ。医療機関での施術実施者では「目・目元」が51%で最も高い。

- 自身の顔の悩み、身体の悩みは「特にない」が39%と最も高いものの、ある中では「体型／部分的な身体のライン」が32%、「フェイスライン」「目・目元」が各23%となっている。
- 30代以下では「鼻」「肌質」、40～50代では「体型／部分的な身体のライン」がやや高い。
- 実施者では、全般的にスコアが高い傾向にあり、特に「目・目元」は51%で最も高い。未実施者は「特にない」が45%。

【Q15】自身の顔の悩み、身体の悩み

あなた自身の顔の悩み、身体の悩みがありますか。（お答えはいくつでも）



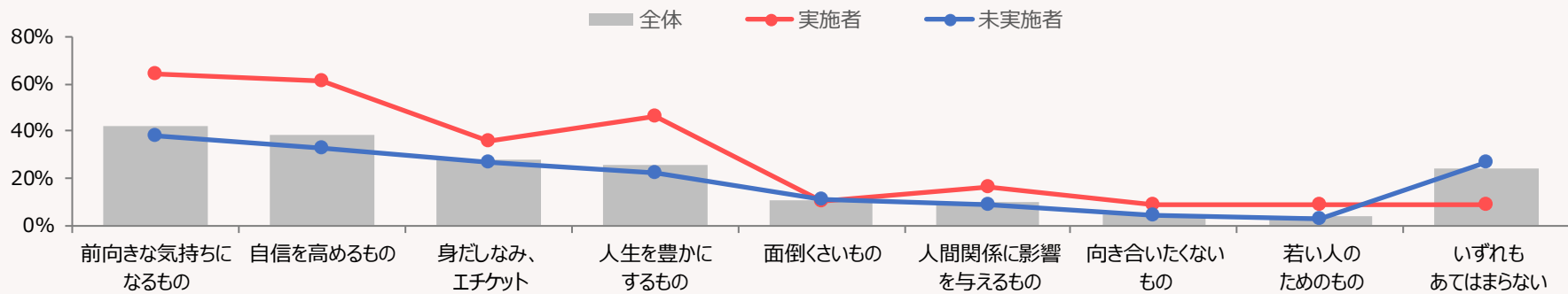
全体		(1,000)	② 32	③ 23	③ 23	20	20	18	① 39
年代	20代	(200)	27	23	26	② 29	③ 28	19	① 41
	30代	(200)	② 32	25	③ 30	27	26	22	① 36
	40代	(200)	② 38	③ 21	17	16	20	17	① 42
	50代	(200)	① 39	③ 25	24	18	17	17	② 37
	60代	(200)	② 27	③ 22	18	11	10	16	① 43
美容クリニックなどの実施者		(166)	③ 39	② 40	① 51	32	34	30	11
医療機関での施術 未実施者		(834)	② 31	③ 20	17	18	17	16	① 45

※全体で降順ソート

「美」について

- 「美」について、「前向きな気持ちになるもの」「自信を高めるもの」が40%前後で高い。
- 「美」について、「前向きな気持ちになるもの」が42%で最も高く、次いで「自信を高めるもの」が38%、「身だしなみ、エチケット」が28%と続く。
 - 各年代とも「前向きな気持ちになるもの」「自信を高めるもの」は上位。30代で「前向きな気持ちになるもの」「自信を高めるもの」、50代で「人生を豊かにするもの」がやや高い。
 - 実施者では「前向きな気持ちになるもの」「自信を高めるもの」が60%以上。「人生を豊かにするもの」も全体を大きく上回る。

【Q16】「美」について
あなたにとってご自身の「美」とはどのようなものですか。（お答えはいくつでも）



全体		(1,000)	① 42	② 38	③ 28	26	11	10	5	4	24
年代	20代	(200)	② 37	① 40	③ 28	③ 28	12	11	9	7	24
	30代	(200)	① 47	② 46	③ 32	25	12	12	8	6	23
	40代	(200)	① 37	② 32	③ 27	19	13	11	5	3	③ 27
	50代	(200)	① 45	② 42	30	③ 33	9	7	4	4	20
	60代	(200)	① 46	② 30	26	25	9	11	2	3	③ 27
美容クリニックなどの医療機関での施術											
実施者		(166)	① 64	② 61	36	③ 46	10	16	9	9	9
未実施者		(834)	① 38	② 33	③ 27	22	11	9	4	3	③ 27

※全体で降順ソート

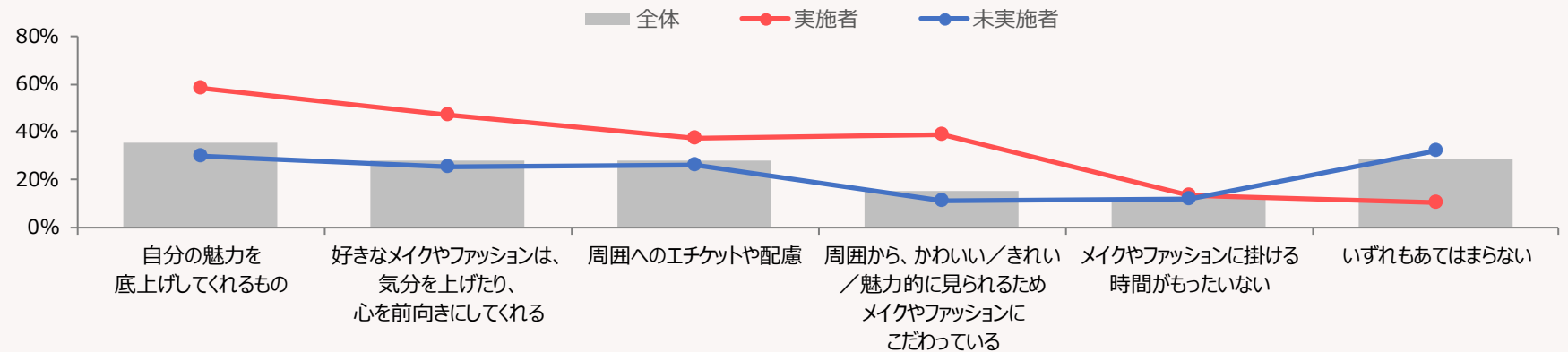
「メイク」「ファッション」について

「メイク」「ファッション」について、「自分の魅力を底上げしてくれるもの」が35%で最も高い。

- 「メイク」「ファッション」について、「自分の魅力を底上げしてくれるもの」が35%で最も高く、次いで「いずれもあてはまらない」が29%、「好きなメイクやファッションは、気分を上げたり、心を前向きにしてくれる」「周囲へのエチケットや配慮」が各28%と続く。
- 各年代とも「好きなメイクやファッションは、気分を上げたり、心を前向きにしてくれる」は上位。
- 実施者では「メイクやファッションに掛ける時間がもったいない」を除き、全般的にスコアが高い傾向。

【Q17】「メイク」「ファッション」について

「メイク」「ファッション」について、あなたの考えにあてはまるものを教えてください。（お答えはいくつでも）



		全体	(1,000)	① 35	③ 28	③ 28	15	12	② 29
年代	20代	(200)	① 39	③ 29	20	24	10	② 30	
	30代	(200)	① 41	③ 29	② 32	20	14	26	
	40代	(200)	② 32	③ 24	22	12	15	① 34	
	50代	(200)	① 37	② 29	② 29	11	12	26	
	60代	(200)	26	② 32	① 36	11	11	③ 29	
	美容クリニックなどの医療機関での施術								
		実施者	(166)	① 58	② 47	37	③ 39	13	10
		未実施者	(834)	② 30	25	③ 26	11	12	① 32

※全体で降順ソート

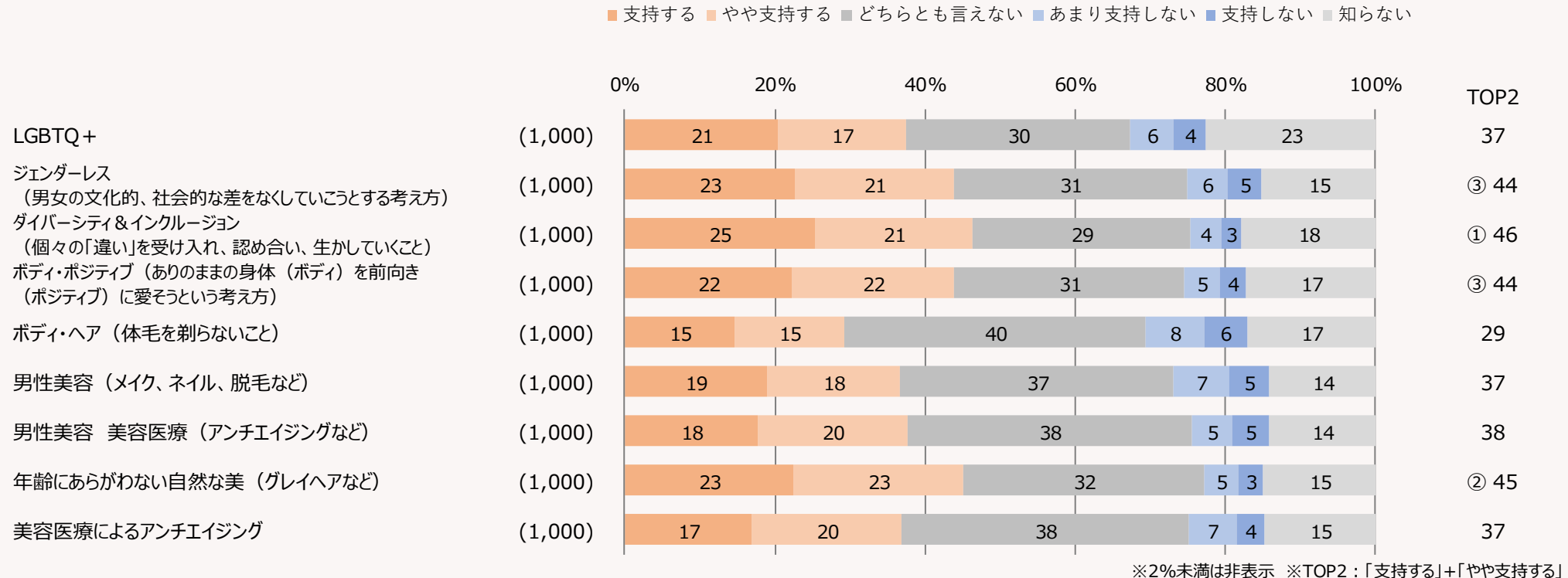
世の中の新たな価値観について（GT一覧）

世の中の新たな価値観は、40%以上の方が「ダイバーシティ&インクルージョン」「年齢にあらがわない自然な美」「ジェンダーレス」「ボディ・ポジティブ」を支持。

- 世の中の新たな価値観は「ダイバーシティ&インクルージョン」が46%で最も高く、次いで「年齢にあらがわない自然な美」が45%、「ジェンダーレス」「ボディ・ポジティブ」が各44%と続く。

【Q18】世の中の新たな価値観について

下記に記載された世の中の新たな価値観に対して、支持するのかもしれないのか、あなたの考えにあてはまるものをお答えください。
（お答えはそれぞれ1つ）



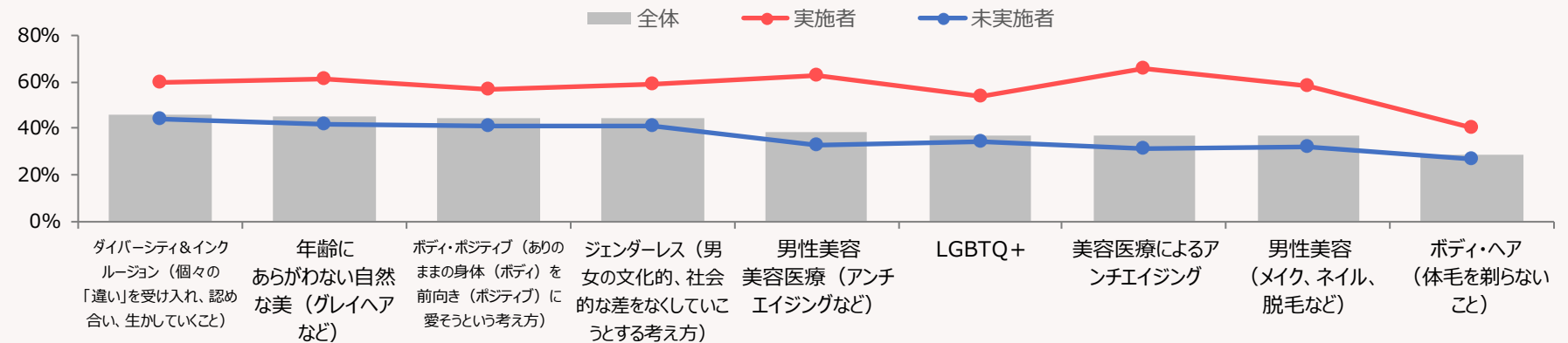
世の中の新たな価値観について(TOP2一覧)

20代で「男性美容」が高い。医療機関での施術実施者では「アンチエイジング」に関する項目が上位。

- 各年代とも「ダイバーシティ&インクルージョン」は上位。年代が上がるにつれて「男性美容」が低くなる傾向にあり、20代では49%と半数近い。
- 実施者では「美容医療によるアンチエイジング」が66%で最も高い。次いで「男性美容 美容医療」「年齢にあらがわれない自然な美」「ダイバーシティ&インクルージョン」が60%台で続く。

【Q18】世の中の新たな価値観について

下記に記載された世の中の新たな価値観に対して、支持するのかもしれないのか、あなたの考えにあてはまるものをお答えください。
(お答えはそれぞれ1つ)



全体		(1,000)	① 46	② 45	③ 44	③ 44	38	37	37	37	29
年代	20代	(200)	① 50	41	44	③ 48	44	43	42	② 49	34
	30代	(200)	② 48	① 49	③ 47	45	46	39	44	43	36
	40代	(200)	① 41	① 41	39	③ 40	36	36	33	38	27
	50代	(200)	② 45	① 51	② 45	44	36	39	38	32	27
	60代	(200)	① 50	② 45	② 45	44	27	30	29	23	23
美容クリニックなどの医療機関での施術	実施者	(166)	60	③ 61	57	59	② 63	54	① 66	58	40
	未実施者	(834)	① 44	② 42	③ 41	③ 41	33	34	31	32	27

※全体で降順ソート ※TOP2 : 「支持する」+「やや支持する」

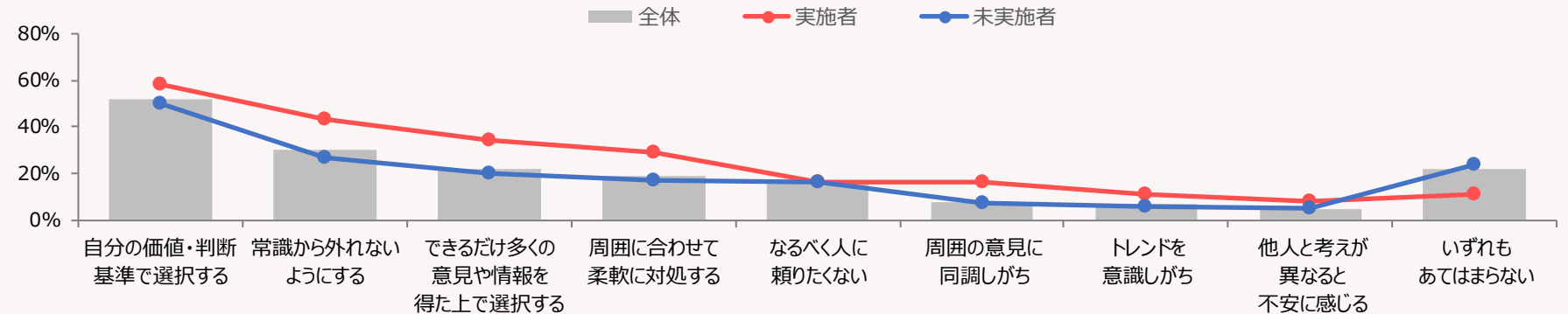
意思決定する際の考え方・価値観

意思決定する際の考え方・価値観は「自分の価値・判断基準で選択する」が52%で最も高い。

- 意思決定する際の考え方・価値観は「自分の価値・判断基準で選択する」が52%で最も高く、次いで「常識から外れないようにする」が30%、「できるだけ多くの意見や情報を得た上で選択する」が22%と続く。
- 「自分の価値・判断基準で選択する」は、60代で67%と高い。また、50代以上で「常識から外れないようにする」がやや高い。
- 実施者では「常識から外れないようにする」「できるだけ多くの意見や情報を得た上で選択する」「周囲に合わせて柔軟に対処する」が全体を10pt以上上回る。

【Q19】意思決定する際の考え方・価値観

生活の中で意思決定する際のあなたの考え方・価値観にあてはまるものを教えてください。（お答えはいくつでも）



全体		(1,000)	① 52	② 30	③ 22	19	16	8	7	5	③ 22
年代	20代	(200)	① 42	③ 25	22	16	14	17	12	7	② 28
	30代	(200)	① 52	② 24	20	19	16	7	7	8	② 24
	40代	(200)	① 42	② 27	22	17	14	6	4	6	② 27
	50代	(200)	① 56	② 38	③ 25	③ 25	18	6	7	4	18
	60代	(200)	① 67	② 36	③ 24	20	19	7	3	3	14
美容クリニックなどの医療機関での施術											
実施者		(166)	① 58	② 43	③ 34	29	16	16	11	8	11
未実施者		(834)	① 50	② 27	20	17	16	7	6	5	③ 24

※全体で降順ソート

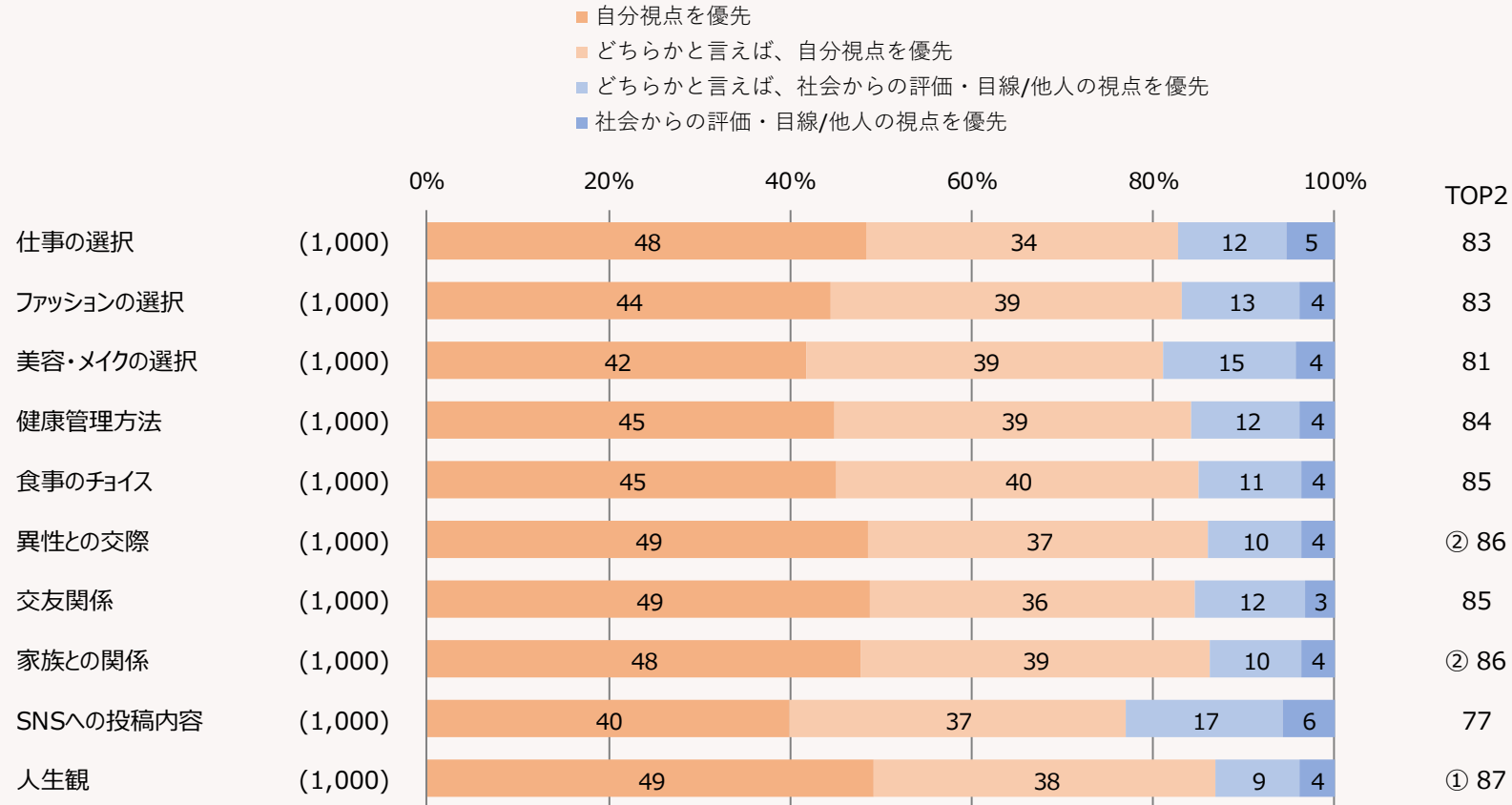
意思決定する際の考えに近いもの（GT一覧）

意思決定する際の自分視点の考えに近いものは「人生観」が87%で最も高い。全般的に80%以上が自分視点を優先。

- 意思決定する際の自分視点の考えに近いものは「人生観」が87%で最も高く、次いで「異性との関係」「家族との交際」が各86%、「食事のチョイス」「交友関係」が各85%と続く。
- いずれの項目も、TOP2は70～80%と高い。「自分視点を優先」は40%台を占める。

【Q20】意思決定する際の考えに近いもの

それぞれの項目について、意思決定する際に、あなたの考えに近いものをお選びください。（お答えはそれぞれ1つ）



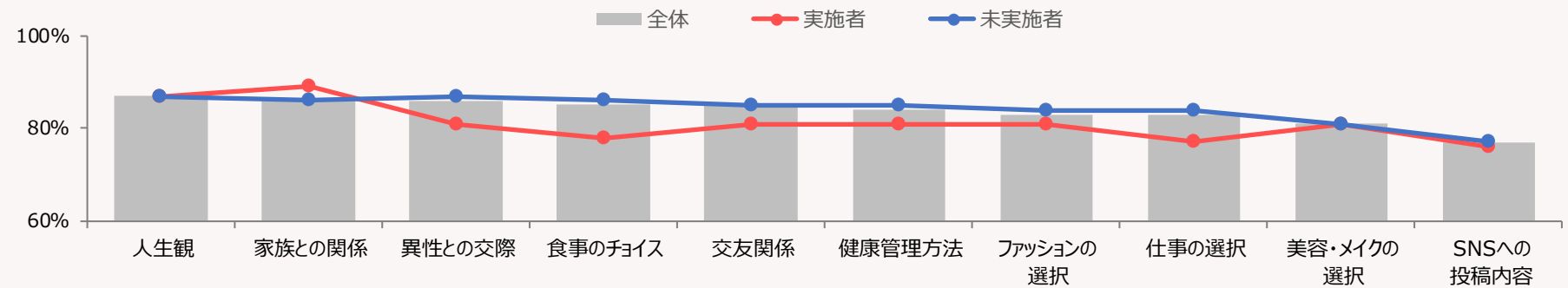
※2%未満は非表示 ※TOP2：「自分視点を優先」+「どちらかと言えば、自分視点を優先」

意思決定する際の考えに近いもの(TOP2一覧)

意思決定する際の自分視点の考えに近いものは、60代ではほとんどの項目で90%を超える。

- 各年代とも「人生観」「家族との関係」は上位。50代以上で「人生観」「家族との関係」「異性との交際」「食事のチョイス」「交友関係」「健康管理方法」「美容・メイクの選択」がやや高い。
- 実施者では「異性との交際」「食事のチョイス」「仕事の選択」が低め。

【Q20】意思決定する際の考えに近いもの
それぞれの項目について、意思決定する際に、あなたの考えに近いものをお選びください。(お答えはそれぞれ1つ)



全体		(1,000)	① 87	② 86	② 86	85	85	84	83	83	81	77
年代	20代	(200)	① 83	③ 81	① 83	79	③ 81	77	③ 81	80	77	71
	30代	(200)	③ 82	① 83	① 83	81	79	③ 82	79	79	78	76
	40代	(200)	① 85	③ 84	82	① 85	83	82	82	79	79	78
	50代	(200)	① 92	① 92	① 92	90	90	91	87	86	86	81
	60代	(200)	① 93	② 92	91	② 92	② 92	91	88	91	86	81
美容クリニックなどの医療機関での施術												
実施者		(166)	② 87	① 89	③ 81	78	③ 81	③ 81	③ 81	77	③ 81	76
未実施者		(834)	① 87	③ 86	① 87	③ 86	85	85	84	84	81	77

※全体で降順ソート ※TOP2 : 「自分視点を優先」+「どちらかと言えば、自分視点を優先」

Allergan Aesthetics

an AbbVie company